

第2次基本計画（事業）進行管理票 （令和4年度）

企画部企画課

【01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり】

- 1 J R 巖根駅整備事業
- 2 同報系無線デジタル化整備事業
- 3 災害用備蓄倉庫建設事業
- 4 清見台コミュニティセンター附属体育館
空調設備等設置事業
- 5 宅地耐震化推進事業（防災・安全）
- 6 住宅・建築物耐震診断事業
- 7 住宅・建築物耐震改修事業
- 8 危険コンクリートブロック塀等対策事業
- 9 消防職員防火衣一式更新事業
- 10 高規格救急自動車購入事業
- 11 小型動力ポンプ付積載車購入事業
- 12 救助工作車整備事業
- 13 市道122号線歩道改良事業
- 14 パークバイプロジェクト推進事業
（富士見通り歩道改良）

【02 子どもを育む環境づくり】

- 15 保育園民営化推進交付金
- 16 民間保育園等施設整備費補助金
- 17 放課後児童クラブ整備費補助金
- 18 請西保育園防音工事
- 19 保育士確保対策事業
- 20 小学校トイレ改修工事
- 21 中学校トイレ改修工事
- 22 中学校施設老朽化改修事業
- 23 中学校施設長寿命化改修事業
- 24 金田小中学校整備事業
- 25 学校用地取得事業
- 26 学校水泳指導民間活力導入事業
- 27 きさらづ特認校児童送迎用バス運行業務委託事業
- 28 オーガニック米普及推進事業
（学校給食を活用した有機米供給促進事業）

【03 まちを支える人づくり】

- 29 図書館耐震対策事業
- 30 社会教育施設改修事業
- 31 ちばアクアラインマラソン事業
- 32 体育施設大規模改修事業
- 33 江川総合運動場拡張整備事業
- 34 博物館施設老朽化改修事業
- 35 木更津アートプロジェクト事業
- 36 金鈴塚古墳保護事業
- 37 金鈴塚古墳駐車場用地取得事業
- 38 郷土関連資料展示活用事業

【04 まちのにぎわい・活気づくり】

- 39 企業誘致奨励金
- 40 みどりの食料システム戦略緊急対策事業
- 41 農業次世代人材投資事業
- 42 オーガニック米普及推進事業
（有機米生産促進事業）
- 43 学校給食指定食材戦略的生産促進事業
- 44 漁港関連整備事業
- 45 共同利用施設設置事業
- 46 のり漁場油濁監視事業
- 47 船溜、湊整備事業
- 48 流通改善施設整備事業
- 49 アサリ食害対策事業
- 50 アサリ稚貝越冬緊急対策事業費
- 51 カキ養殖導入促進事業
- 52 空き店舗活用支援事業補助
- 53 アクアコイン普及推進事業費
- 54 道の駅施設改修事業
- 55 みなとの賑わい創出事業
（大型クルーズ船の誘致）

【05 まちの快適・うるおい空間づくり】

- 56 金田西特定土地区画整理事業負担金
- 57 街なか居住マンション建設補助事業
- 58 街なか居住マンション取得助成事業
- 59 パークバイプロジェクト推進事業
（内港周辺地区整備事業）
- 60 公園整備事業
- 61 都市公園安全・安心対策事業
- 62 中の島大橋改修事業
- 63 木造住宅リフォーム事業
- 64 市営住宅長寿命化計画整備事業
- 65 空家バンク・リフォーム助成事業
- 66 景観形成推進事業
- 67 地域公共交通活性化事業
- 68 道路ストック修繕事業
- 69 新火葬場周辺市道整備事業
- 70 江川総合運動場周辺市道整備事業
- 71 駅前庁舎関連市道整備事業
- 72 市道6431号線道路改良事業
- 73 橋りょう長寿命化修繕事業
- 74 中野畑沢線整備事業（県営事業）
- 75 中野畑沢線整備事業（桜井工区）
- 76 下郡大稲線整備事業
- 77 木更津港湾整備事業県負担金
- 78 岩根地区排水路整備事業
- 79 第2期君津地域広域廃棄物処理事業
- 80 合併処理浄化槽設置事業補助金
- 81 新火葬場整備事業
- 82 省エネルギー設備等導入促進事業

【06 構想の実現に向けて】

- 83 シティプロモーションサポート事業
- 84 結婚新生活支援事業
- 85 オーガニックシティ推進事業
- 86 庁舎整備事業
- 87 まちづくり支援事業
- 88 庁舎建設基金積立金
- 89 公共施設耐震診断事業
- 90 公共施設解体事業
- 91 土地開発公社経営健全化に伴う土地購入
- 92 P C B廃棄物処理事業
- 93 I C T等導入事業
- 94 デジタルサービス推進事業

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
1	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	02 社会福祉の充実	03 地域福祉の推進
事業名		担当部課	進捗状況
J R 巖根駅整備事業		企画部 地域政策課	△
事業概要	国「 く「 用者 標に リー 者」の 者の 利便 性向 上」に 取り 組ま す。 ○、△、×で記載 ○：計画のとおり概ね実施した事業 △：計画のとおりには実施出来なかった ×：事業見直し等により中止 「障害者差別解消法」に基づき、令和2年度末までに利便性を向上させることを目指すものの、バリアフリー化を推進し、駅利用者の利便性向上に取り組みます。		
令和4年度 実施計画	J R内房線巖根駅構外を結ぶ岩根人道跨線橋へのエレベーター設置工事を行います。 また、同駅の東側に、新たな改札を設置するための詳細設計をJ R東日本千葉支社が行うことに対し、補助金を交付します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	岩根人道跨線橋へのエレベーター設置工事は、県補助金交付要綱の見直しに伴い交付決定等に遅れが生じ、令和4年度内での工事完了が困難になったことから、財源を令和5年度に繰り越しました。 また、同駅の東側に新たな改札を設置するための詳細設計をJ R東日本千葉支社が行ったことに対し、補助金を交付しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		62,462	61,914
令和4年度 取組結果を 踏まえた 第3次基本計画 へと継続する今 後の取組につい て	令和5年度に繰り越す補助金を 繰越額：令和3年度からの繰越額 現年予算額：予算流用額、予備費充当額及び補正予算額を含んだ最終予算額（繰越予算額は含めない） 決算見込額：令和4年度の決算見込額（千円未満は四捨五入）		
施策推進に対する 効果や今後期 待できること	巖根駅周辺の一体的なバリアフリー化により、通勤・通学者をはじめとする巖根駅利用者の利便性が向上します。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
1	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	02 社会福祉の充実	03 地域福祉の推進
事業名		担当部課	進捗状況
ＪＲ巖根駅整備事業		企画部 地域政策課	△
事業概要	国では、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」に基づく「移動等円滑化の促進に関する基本方針」において、令和２年度末までに利用者数が１日平均３,０００人以上の駅を原則としてバリアフリー化することを目指しているため、乗降者数が１日平均３,０００人以上であるものの、バリアフリー機能を有していないＪＲ内房線巖根駅のバリアフリー化を推進し、駅利用者の利便性向上に取り組めます。		
令和４年度 実施計画	ＪＲ内房線巖根駅構外を結ぶ岩根人道跨線橋へのエレベーター設置工事を行います。 また、同駅の東側に、新たな改札を設置するための詳細設計をＪＲ東日本千葉支社が行うことに対し、補助金を交付します。		
令和４年度 取組結果及び 成果・課題等	岩根人道跨線橋へのエレベーター設置工事は、県補助金交付要綱の見直しに伴い交付決定等に遅れが生じ、令和４年度内での工事完了が困難になったことから、財源を令和５年度に繰り越しました。 また、同駅の東側に新たな改札を設置するための詳細設計をＪＲ東日本千葉支社が行ったことに対し、補助金を交付しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		62,462	61,914
令和４年度 取組結果を踏まえた第３次基本計画へと継続する今後の取組について	令和５年度中の岩根人道跨線橋へのエレベーター設置工事の完了に向けて取り組むとともに、ＪＲ東日本千葉支社が行う駅東側への改札口設置工事に係る補助金を交付し、早期の供用開始をめざします。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	巖根駅周辺の一体的なバリアフリー化により、通勤・通学者をはじめとする巖根駅利用者の利便性が向上します。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
2	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	03 防災・消防体制の充実	06 防災対策の推進
事業名		担当部課	進捗状況
同報系無線デジタル化整備事業		総務部 危機管理課	○
事業概要	既存施設の老朽化や国のデジタル化推進等を踏まえ、長期的な防災基盤の安定化を図るため、主に防災及び災害情報の伝達手段として使用する同報系防災行政無線のデジタル化整備を実施します。		
令和4年度 実施計画	令和4年11月末までに市内全ての子局のデジタル化整備を実施します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	令和4年11月に市内全ての子局のデジタル化整備が完了しました。音達力バー率は全世帯の98.6%に達し、音の届かないエリアは戸別受信機にて対応することで、100%の情報伝達が可能となっています。 一方で、防災行政無線の放送が聞き取りにくいことや運用方法等について、年間約30件程度のご意見をいただいています。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
60,292		356,073	412,683
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	放送が聞き取りにくいというご意見に対しては、安心安全メールやフリーダイヤルを案内するほか、必要に応じてスピーカーの音量調整を行います。 また、運用方法や無線の移設等のご意見に対しては、必要に応じて対策を講じます。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	市民だけでなく、観光客や携帯端末を持たないような全ての方に対し、平常時・災害時を問わず情報を伝達することが可能になります。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
3	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	03 防災・消防体制の充実	06 防災対策の推進
事業名		担当部課	進捗状況
災害用備蓄倉庫建設事業		総務部 危機管理課	△
事業概要	災害が発生した場合、避難所に避難者を受け入れ、その生活の援護を行う必要があることから、災害用備蓄倉庫の建設を行います。		
令和4年度 実施計画	八幡台、清見台、金田及び請西地区は人口が増加しており、既存の備蓄倉庫では容量が不足してしまうため、上記4地区に災害用備蓄倉庫を設置し、備蓄量を増やします。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	金田及び八幡台地区に災害用備蓄倉庫を、清見台地区に危険物倉庫を建設し、備蓄倉庫全体の備蓄量が増加しました。一方、請西及び清見台地区は、災害用備蓄倉庫を建設することができませんでした。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		7,095	7,095
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	令和5年度は、請西及び清見台地区に災害用備蓄倉庫を建設します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	備蓄倉庫の建設により、保管場所が確保されることから、備蓄品の更なる拡充を図ります。また、備蓄倉庫を増設し保管場所を分散することで、災害時にいち早く、住民に備蓄品を配布することができます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
4	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	03 防災・消防体制の充実	06 防災対策の推進
事業名		担当部課	進捗状況
清見台コミュニティセンター 附属体育館空調設備等設置事業		資産管理部 営繕課	○
事業概要	災害時に避難者を受け入れる施設で多くの市民が避難することが想定されることから、普段と異なる生活環境下における衛生状態の悪化を防ぎ、室内環境を適正に管理するため、空調設備を設置します。		
令和4年度 実施計画	清見台コミュニティセンター附属体育館に空調設備を設置し、室内環境を改善します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	清見台コミュニティセンター附属体育館に空調設備を設置し、避難所における室内環境を改善しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		50,000	47,862
令和4年度 取組結果を踏ま えた第3次基本 計画へと継続す る今後の取組に ついて	【令和4年度に事業完了】		
施策推進に対す る効果や今後期 待できること	適正な空調管理により室内環境が改善されたことで、利用者の利便性確保のみならず、災害時の避難所としての衛生状態の悪化を防ぐことができます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
5	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	03 防災・消防体制の充実	06 防災対策の推進
事業名		担当部課	進捗状況
宅地耐震化推進事業（防災・安全）		都市整備部 都市政策課	○
事業概要	地震時等における大規模盛土造成地の滑動崩落による宅地の被害を防止するため、市内91箇所ある大規模盛土造成地について、国ガイドラインに基づき変動予測調査を行い、危険度の高いと判断した盛土（宅地）については、対策工事を実施し、自然災害に強いまちづくりの推進に寄与します。		
令和4年度 実施計画	令和3年度に抽出した大規模盛土造成地の再調査が必要な区域（6地域）に対し、地盤調査を実施し、国のガイドラインに基づき危険度の優先度評価を実施します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	地震時等における大規模盛土造成地の滑動崩落による宅地の被害を防止するため、市内91箇所の大規模盛土造成地について、第2次スクリーニング計画（どの盛土から変動予測調査を行うか決める計画）を策定しました。また、令和3年度に抽出した大規模盛土造成地の再調査が必要な区域（6箇所）に対し、簡易地盤調査を実施した結果、5箇所は経過観察の対象になりました。残り1箇所については、早期に詳細な調査が必要です。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		10,000	9,020
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	早期に詳細な調査が必要な大規模盛土造成地（1箇所）において、詳細な地盤調査と安定計算による変動予測調査（第2次スクリーニング）を行い、安全性を確認します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	滑動崩落の危険性がある箇所を把握し、事前に対策工事を実施することで、大地震時における大規模盛土造成地の滑動崩落による宅地の被害を防止・軽減し、市民の生命・財産の保護に寄与することができます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
6	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	03 防災・消防体制の充実	06 防災対策の推進
事業名		担当部課	進捗状況
住宅・建築物耐震診断事業		都市整備部 建築指導課	○
事業概要	市内に存する木造住宅の所有者に対し、無料耐震相談会の開催や耐震診断に要する費用の一部を助成することにより、木造住宅の耐震改修を促進し、震災に強いまちづくりの推進に寄与します。		
令和4年度 実施計画	君津地域耐震改修促進協議会に委託して、無料耐震相談会を4回開催するとともに、指定診断士を派遣し、15件の耐震診断を実施します。また、耐震診断・改修事業の普及啓発のため、チラシ作成及び広報きさらづへの折込を実施します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	無料耐震相談会については、8件の相談がありました。また、君津地域耐震改修促進協議会が主催となって追加で開催した相談会等により、さらに4件の相談がありました。木造住宅耐震診断事業については、7件の一般耐震診断を実施しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		1,448	1,358
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	木造住宅の所有者に対し、無料耐震相談会の開催や耐震診断に要する費用の一部補助を行います。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	木造住宅の耐震改修を促進し、市民の生命・財産の保護に寄与することができそうです。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
7	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	03 防災・消防体制の充実	06 防災対策の推進
事業名		担当部課	進捗状況
住宅・建築物耐震改修事業		都市整備部 建築指導課	○
事業概要	耐震診断を実施した結果、危険と判断された木造住宅の耐震改修工事に要する費用の一部を補助することにより、木造住宅の耐震改修を促進し、震災に強い街づくりの推進に寄与します。		
令和4年度 実施計画	木造住宅の耐震改修工事に対する補助金を7件交付します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	木造住宅の耐震改修工事に対する補助金については、4件の申請があり補助金を交付しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		2,400	1,800
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	木造住宅の耐震改修工事に要する費用の一部補助を行います。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	木造住宅の耐震改修を促進し、市民の生命・財産の保護に寄与することができます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
8	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	03 防災・消防体制の充実	06 防災対策の推進
事業名		担当部課	進捗状況
危険コンクリートブロック塀等対策事業		都市整備部 建築指導課	○
事業概要	市内に存する危険なブロック塀等の所有者に対し、除却工事等に要する費用の一部を補助することにより、地震等の発生時における被害を軽減し、震災に強いまちづくりの推進に寄与します。		
令和4年度実施計画	危険なブロック塀等の除却工事に対する補助金を20件、建替え工事に対する補助金を10件交付します。		
令和4年度取組結果及び成果・課題等	危険ブロック塀等の除却等工事に対する補助については、7件の申請があり工事を実施しました。来年度以降は、より効果的な周知を行う必要があります。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		1,400	1,200
令和4年度取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	危険ブロック塀等の所有者への除却等工事に要する費用の一部補助を行います。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	危険ブロック塀等の除却等により、地震の発生時における被害を軽減し、市民の生命・財産の保護に寄与することができます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
9	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	03 防災・消防体制の充実	07 消防・救急救助体制の充実
事業名		担当部課	進捗状況
消防職員防火衣一式更新事業		消防本部 警防課	○
事業概要	消防職員が着用する防火衣一式を、「消防隊員用個人防火装備に係るガイドライン」に準じた防火衣に更新し、消防力の強化を図ります。		
令和4年度 実施計画	ガイドラインに準じた、かつ実用性に優れた防火衣一式（96着）を購入します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	令和5年2月にガイドラインに準じた、かつ実用性に優れた防火衣一式（96着）を購入しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		20,012	20,011
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	消防力の充実強化を図るため、今後も継続的にガイドラインに準じた消防職員用の防火衣を更新整備します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	消防力の強化及び救急救助体制の充実が期待できます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
10	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	03 防災・消防体制の充実	07 消防・救急救助体制の充実
事業名		担当部課	進捗状況
高規格救急自動車購入事業		消防本部 警防課	○
事業概要	老朽化した高規格救急自動車を最新の車両に更新整備します。		
令和4年度 実施計画	高度な救急資機材を積載した高規格救急自動車（清川救急1）を更新整備します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	令和5年1月に清川分署の高規格救急自動車を更新整備しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		37,180	37,180
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	消防力の充実強化を図るため、今後も継続的に救急自動車を更新整備します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	消防力の強化及び救急救助体制の充実が期待できます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
11	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	03 防災・消防体制の充実	07 消防・救急救助体制の充実
事業名		担当部課	進捗状況
小型動力ポンプ付積載車購入事業		消防本部 警防課	○
事業概要	消防団の充実強化を図るため、老朽化等により性能の低下及び故障修理が増加した車両を近年の複雑多様化する災害に対応できるよう、救助資機材搭載の小型動力ポンプ付積載車へ更新整備します。		
令和4年度 実施計画	第3分団第2部（菅生）の小型動力ポンプ付積載車を更新整備します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	令和5年2月に第3分団第2部の小型動力ポンプ付積載車を更新整備しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		9,445	9,444
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本 計画へと継続する今後の取組について	消防力の強化充実を図るため、今後も継続的に救助資機材搭載の小型動力ポンプ付積載車を更新整備します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	消防力の強化及び救急救助体制の充実が期待できます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
12	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	03 防災・消防体制の充実	07 消防・救急救助体制の充実
事業名		担当部課	進捗状況
救助工作車整備事業		消防本部 警防課	○
事業概要	老朽化した救助工作車を最新の車両に更新整備します。 救助工作車は、法令等に基づき市内に1台配備し、高度な救助技術をもった隊員が運用する車両で、ウインチ、照明装置、クレーン等の特殊な装置や大型油圧救助器具等の救助資機材を装備した仕様となっており、交通事故、機械等の挟まれ事故をはじめとしたあらゆる救助事案に必要不可欠な車両です。		
令和4年度 実施計画	高度な救助資機材を積載した救助工作車を更新整備します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	令和5年3月に老朽化した救助工作車を更新整備しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		189,992	189,992
令和4年度 取組結果を踏ま えた第3次基本 計画へと継続す る今後の取組に ついて	消防力の充実強化を図るため、今後も継続的に救助工作車を更新整備する予定です。		
施策推進に対す る効果や今後期 待できること	消防力の強化及び救急救助体制の充実が期待できます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
13	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	04 生活安全の充実	09 交通安全対策の充実
事業名		担当部課	進捗状況
市道122号線歩道改良事業		都市整備部 土木課	○
事業概要	歩道内に設置されている排水路が開渠であることから、転落などの事故防止のため、有蓋に敷設替えを行い、歩行者の安全並びに排水機能の向上と周辺地域の良好な環境を確保します。		
令和4年度 実施計画	開渠である排水路に蓋を設置し、歩道改良工事（L＝150m）を実施します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	開渠である排水路に蓋を設置する歩道改良工事（L＝177.2m）を実施し、歩行者の安全確保を図りました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
10,000		15,000	23,863
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	計画的に整備し、歩行者の安全確保を図ります。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	開渠の排水路に蓋掛けすることにより、転落事故等の防止が図れます。また、蓋掛けにより、においの拡散が防止されるため、周辺環境の向上につながります。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
14	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	04 生活安全の充実	09 交通安全対策の充実
事業名		担当部課	進捗状況
パークバイプロジェクト推進事業 (富士見通り歩道改良)		都市整備部 土木課	○
事業概要	JR木更津駅と木更津港を結ぶ富士見通りは、「みなとまち木更津」のシンボルロードであり、「安全・快適な歩行空間の向上」や「地域特性を活かした景観形成」などの更なる機能向上を図って行く必要があります。このため、無電柱化事業を進め、歩道のバリアフリー化、植樹帯の整備などを行い、集客や回遊性の向上を図ります。		
令和4年度 実施計画	無電柱化工事（管渠布設70m、特殊部8基）を実施します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	無電柱化工事（電力管路L＝114.5m、通信管路L＝72m、特殊部8基）を実施しました。 また、予算を繰り越して、無電柱化工事（電力管路L＝1,000.5m、通信管路L＝1,064.7m、特殊部29基）を実施します。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
65,720		3,185	66,425
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	整備期間が遅延しないよう、関係機関と工程調整を実施し、計画どおり整備を進めます。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	無電柱化及び歩道整備により、景観の刷新や安全性を確保することで、来訪者の回遊性が期待できるとともに、歩行空間の機能向上が図れます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
15	02 子どもを育む環境づく り	01 子育て支援の充実	11 子育て支援の充実
事業名		担当部課	進捗状況
保育園民営化推進交付金		健康こども部 こども保育課	○
事業概要	本市における公立保育園の民営化は、民間への移管方式を採用しており、民営化した吾妻保育園、中郷保育園及び久津間保育園については、いずれも昭和50年代に建設したもので、経年劣化が著しく、施設の維持補修が必要な部分が多く見込まれます。そのため、施設整備や運営に要する費用に対する助成を行うことで、民営化当初の運営が不安定な中においても、安定した運営と保育環境の改善を図ります。		
令和4年度 実施計画	吾妻保育園、中郷保育園及び久津間保育園の民営化施設事業者に施設整備や運営に対する助成をします。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	吾妻保育園、中郷保育園及び久津間保育園の民営化施設事業者に施設整備や運営に要する費用に対する補助を行うことにより、民営化当初の運営が不安定な中においても、安定した運営と保育環境の改善を図りました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		15,000	15,000
令和4年度 取組結果を踏ま えた第3次基本 計画へと継続す る今後の取組に ついて	民営化当初の運営が不安定な中においても、安定した運営と保育環境の改善を図るため、補助を実施します。		
施策推進に対す る効果や今後期 待できること	安定した運営と保育環境の改善を図ることにより、園児及び保護者が安心して利用できる保育施設を提供します。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
16	02 子どもを育む環境づく り	01 子育て支援の充実	11 子育て支援の充実
事業名		担当部課	進捗状況
民間保育園等施設整備費補助金		健康子ども部 子ども保育課	○
事業概要	国の交付金（保育所等整備交付金）を活用して、民間保育所等の施設整備を促進することにより、待機児童の解消をめざします。		
令和4年度 実施計画	幼保連携型認定こども園木更津むつみ保育園の園舎改築を行い、待機児童の解消をめざします。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	幼保連携型認定こども園木更津むつみ保育園の園舎改築に対し、補助を実施し、待機児童の解消及び高まる保育のニーズへの対応に努めました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		298,332	298,332
令和4年度 取組結果を踏ま えた第3次基本 計画へと継続す る今後の取組に ついて	令和5年度は、保育ニーズ及び保育環境改善のため、木更津社会館保育園の空調設備設置工事に対し、補助金を交付します。		
施策推進に対す る効果や今後期 待できること	待機児童の解消、高まる保育のニーズへの対応や子育て環境の充実による人口の流入及び定着につなげることができます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
17	02 子どもを育む環境づくり	01 子育て支援の充実	11 子育て支援の充実
事業名		担当部課	進捗状況
放課後児童クラブ整備費補助金		健康こども部 こども保育課	△
事業概要	児童育成事業として、放課後児童クラブの整備の促進を図ることにより児童の福祉の増進に資することを交付の目的とし、社会福祉法人が新たに施設を整備する放課後児童クラブに対して補助を行います。		
令和4年度 実施計画	次世代育成支援対策施設整備交付金（県補助）を活用して整備する母子生活支援施設に、放課後児童クラブを併設して整備することから、工事費等の一部を補助します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	「学童クラブ紙ひこうき」の整備に対し、補助を実施しました。 当初は令和4年度に工事完了予定でしたが、物価高騰による入札不調で工期が遅れ、工事進捗率を令和4年度に20%、令和5年度に80%として、2か年度で事業を実施することになりました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		1,881	1,881
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	令和5年度も引き続き、社会福祉法人一粒会（学童クラブ紙ひこうき）の改築工事に対し、補助金を交付します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	放課後児童クラブの整備促進により、子育て環境の充実による人口の流入及び定着につなげることができます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
18	02 子どもを育む環境づくり	01 子育て支援の充実	11 子育て支援の充実
事業名		担当部課	進捗状況
請西保育園防音工事		健康子ども部 子ども保育課	○
事業概要	請西保育園の防音対策を進め、周辺環境に配慮した公共施設として、地域から愛される子育て支援の拠点をめざします。		
令和4年度 実施計画	地域住民、指定管理者、保護者等の意見を取り入れながら、請西保育園防音工事を実施します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	請西保育園の防音対策を目的として、園庭の周りに植樹を実施しました。また、植樹工事に伴い既存遊具の移設及び撤去を行いました。 当初は防音フェンス等を設置する予定でしたが、地域住民等からの意見を取り入れ調整した結果、植樹による対策に変更となりました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
12,303		0	1,518
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	【令和4年度に事業完了】		
施策推進に対する効果や今後期待できること	周辺環境への改善を図ることにより、近隣住民の生活に配慮した保育施設の提供を行うことができます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
19	02 子どもを育む環境づく り	01 子育て支援の充実	11 子育て支援の充実
事業名		担当部課	進捗状況
保育士確保対策事業		健康こども部 こども保育課	○
事業概要	市立保育園の保育士不足を改善するため、人材派遣等の民間活力を活用した保育士確保を進め、待機児童の解消をめざします。		
令和4年度 実施計画	待機児童を解消するために、人材派遣等により、必要な保育士を確保します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	民間活力を活用した人材派遣により、月に2～3名の保育士を確保し、保育士不足の解消に努めました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		10,147	9,836
令和4年度 取組結果を踏ま えた第3次基本 計画へと継続す る今後の取組に ついて	人材派遣等の民間活力を活用した保育士確保を実施し、待機児童の解消をめざします。 待機児童数：8人（令和5年4月1日時点）		
施策推進に対す る効果や今後期 待できること	人材派遣等の民間活力の活用により、保育士を確保することで、待機児童の解消や質の高い保育の実施が期待できます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
20	02 子どもを育む環境づく り	02 学校教育の充実	12 学校教育の充実
事業名		担当部課	進捗状況
小学校トイレ改修工事		資産管理部 営繕課	○
事業概要	老朽化し、和式便器が標準となっている小学校トイレを洋式化することにより、教育環境の改善を図ります。		
令和4年度 実施計画	小学校のトイレ工事に伴う設計業務を行います。 実施校：八幡台小学校、清見台小学校、請西小学校、畑沢小学校		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	小学校のトイレ工事に伴う設計業務を行いました。 実施校：八幡台小学校、請西小学校、畑沢小学校 なお、清見台小学校については、市が設計業務を行うため、令和4年度から令和5年度までの2か年で行います。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		7,755	7,755
令和4年度 取組結果を踏ま えた第3次基本 計画へと継続す る今後の取組に ついて	令和5年度は、畑沢小学校のトイレ改修工事を実施します。また、引き続き、清見台小学校のトイレ工事に伴う設計業務を行います。		
施策推進に対す る効果や今後期 待できること	児童・利用者の利便性の向上が期待できます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
21	02 子どもを育む環境づく り	02 学校教育の充実	12 学校教育の充実
事業名		担当部課	進捗状況
中学校トイレ改修工事		資産管理部 営繕課	○
事業概要	老朽化し、和式便器が標準となっている中学校トイレを洋式化することにより、教育環境の改善を図ります。		
令和4年度 実施計画	中学校のトイレ工事に伴う設計業務を行います。 実施校：木更津第二中学校、波岡中学校		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	中学校のトイレ工事に伴う設計業務を行いました。 実施校：木更津第二中学校、波岡中学校		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		3,562	3,562
令和4年度 取組結果を踏ま えた第3次基本 計画へと継続す る今後の取組に ついて	令和5年度から6年度の2か年で、木更津第二中学校のトイレ工事を実施します。 波岡中学校については、No.23「中学校施設長寿命化改修事業」において、トイレ工事を実施します。		
施策推進に対す る効果や今後期 待できること	児童・利用者の利便性の向上が期待できます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
22	02 子どもを育む環境づく り	02 学校教育の充実	12 学校教育の充実
事業名		担当部課	進捗状況
中学校施設老朽化改修事業		資産管理部 営繕課	○
事業概要	中学校は指定避難場所とされているものの、雨漏りにより室内が水浸しになってしまうことや利用できない照明器具が存在し、老朽化により給排水設備や屋外遊具においても動作停止や倒壊する危険性があることから、学校運営の支障や生徒への事故が起こる可能性が高くなっています。このような施設の老朽化改修を行うことにより教育環境や避難所環境の改善、施設利用者の安全性を高めます。		
令和4年度 実施計画	波岡中学校屋内運動場の雨漏りしている屋根を改修します。また、岩根中学校バックネットの老朽化が著しく、倒壊の恐れがあるため改修します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	波岡中学校屋内運動場の雨漏りしている屋根を改修しました。また、岩根中学校バックネットの老朽化改修をしました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
50,000		0	47,366
令和4年度 取組結果を踏ま えた第3次基本 計画へと継続す る今後の取組に ついて	【令和4年度に事業完了】		
施策推進に対す る効果や今後期 待できること	教育環境及び施設の安全性が向上しました。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
23	02 子どもを育む環境づくり	02 学校教育の充実	12 学校教育の充実
事業名		担当部課	進捗状況
中学校施設長寿命化改修事業		資産管理部 営繕課	○
事業概要	学校施設長寿命化計画に基づき、外壁の爆裂や雨漏りなど施設の老朽化が著しく劣化状況評価の低い校舎及び屋内運動場について、屋上防水・外壁改修、水道・電気・ガス管等のライフラインの更新を行う「計画的な保全」を実施することで、施設の保全及び費用の平準化を図ります。		
令和4年度 実施計画	波岡中学校の長寿命化改修工事に伴う設計業務を行います。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	波岡中学校の長寿命化改修工事に伴う設計業務を行いました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		17,380	17,380
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	令和5年度から令和7年度までの3か年で、波岡中学校の改修工事を実施します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	建物の長寿命化及び利便性の向上が期待できます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
24	02 子どもを育む環境づく り	02 学校教育の充実	12 学校教育の充実
事業名		担当部課	進捗状況
金田小中学校整備事業		教育部 教育総務課	○
事業概要	区画整理事業による金田小学校及び金田中学校の児童生徒増加に伴い、令和9年度当初には金田中学校の教室の不足が見込まれることなどから、児童生徒が適正な環境で学習ができるよう金田小学校及び金田中学校の整備を一体的に行います。		
令和4年度 実施計画	整備の基本構想を策定します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	金田小中学校整備基本構想及び基本計画を策定しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		11,517	11,517
令和4年度 取組結果を踏ま えた第3次基本 計画へと継続す る今後の取組に ついて	整備基本構想及び基本計画を基に、金田小中学校の整備に計画的に取り組めます。		
施策推進に対す る効果や今後期 待できること	校舎整備等を一体的に行い、教室の不足が解消されることで、児童生徒が適正な環境で学習することができます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
25	02 子どもを育む環境づく り	02 学校教育の充実	12 学校教育の充実
事業名		担当部課	進捗状況
学校用地取得事業		教育部 教育総務課	○
事業概要	金田西特定土地区画整理事業における金田小中学校の仮換地指定等にあたり、千葉県と本市が相互に連携・協力し、円滑な事業の推進及び教育環境の維持向上が図れるよう取り交わした確認書により、金田小中学校周辺道路が整備されることに伴い、学校用地を取得するものです。		
令和4年度 実施計画	教育環境の維持向上のため、金田小学校については、千葉県から土地を取得し、登記を行います。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	金田小学校用地は、千葉県から土地を取得し、登記が完了しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
259,181		0	201,304
令和4年度 取組結果を踏ま えた第3次基本 計画へと継続す る今後の取組に ついて	金田中学校の生徒数の増加に対応できるよう、令和5年度は中学校用地の取得を予定していることから、引き続き用地取得に向けた手続きを進めます。		
施策推進に対す る効果や今後期 待できること	学校用地を計画的に取得し校舎整備等を一体的に行うことで、児童生徒が適正な環境で学習することができます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
26	02 子どもを育む環境づく り	02 学校教育の充実	12 学校教育の充実
事業名		担当部課	進捗状況
学校水泳指導民間活力導入事業		教育部 学校教育課	○
事業概要	市内小中学校のプールの内、9割が30年以上経過しており、本体の破損やひび割れ等の老朽化が原因で、プールの使用を停止している学校があります。そのような学校が今後多くなることが予想されるため、現在プールの使用を停止している畑沢小学校を対象に水泳授業を民間のスイミングスクールに委託するモデル事業を実施し、効果などを検証、令和4年度以降の導入校の拡大を検討します。		
令和4年度 実施計画	畑沢小学校・高柳小学校・金田小学校によるモデル事業を展開し、成果を確認します。 また、導入校が拡大となった場合、他の民間事業者への委託を検討します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	水泳授業を民間のスイミングスクールに委託するモデル事業を3校（畑沢小学校、高柳小学校、金田小学校）で実施しました。 導入校が更に拡大となった際の新たな委託先については、引き続き検討が必要です。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		7,797	7,797
令和4年度 取組結果を踏ま えた第3次基本 計画へと継続す る今後の取組に ついて	令和5年度以降は、4校（畑沢小学校、高柳小学校、金田小学校、富来田小学校）で民間委託による水泳授業を実施します。		
施策推進に対す る効果や今後期 待できること	天候に左右されずに水泳授業を実施できます。また、教員の負担軽減や、民間のプロの専門性の高い指導による児童の技能向上が期待できます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
27	02 子どもを育む環境づくり	02 学校教育の充実	12 学校教育の充実
事業名		担当部課	進捗状況
きさらづ特認校児童送迎用バス運行業務委託事業		教育部 学校教育課	○
事業概要	地域の自然や文化を生かした「特色ある学校づくり」を推進するきさらづ特認校では、一定の条件の下に通学区域外からの転入学を認め、児童生徒を受け入れています。市街化区域に近い東清小学校、鎌足小学校及び中郷小学校にて先行的にスクールバスを運行することにより通学の利便性を高めることで、市内小中学校に通う児童生徒の選択肢を広げるとともに地域の活性化を図ります。		
令和4年度 実施計画	きさらづ特認校に学区外から通学する児童の送迎用バスの運行業務を委託します。 バス運行予定校：東清小学校、中郷小学校、鎌足小学校		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	東清小学校、中郷小学校、鎌足小学校の3校で、送迎業務の委託を行いました。きさらづ特認校（東清小学校、中郷小学校、鎌足小学校）を希望する児童が、前年度に比べ27人増加しました。 市内全域から児童を募集しているため、運行経路の調整に時間を要することが課題です。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		11,000	11,000
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	令和5年度は、利用者の増加に伴い、バスを2台から3台に増やして運行するため、より多くの児童が乗車できるよう運行経路の調整を行います。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	きさらづ特認校に通学区域外から通う生徒が増えることで、教育効果の向上及び地域活性化が期待できます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
28	02 子どもを育む環境づくり	02 学校教育の充実	12 学校教育の充実
事業名		担当部課	進捗状況
オーガニック米普及推進事業（学校給食を活用した有機米供給促進事業）		教育部 学校給食課	○
事業概要	オーガニックアクションプランに基づき、本市が生産促進の取組をしている有機米を学校給食へ供給できるよう促進します。		
令和4年度実施計画	有機米を学校給食へ60日間提供します。 また、有機米を提供する際、鎌足小学校及び中郷小学校にて、自校炊飯を実施します。		
令和4年度取組結果及び成果・課題等	11月1日から3月23日にかけて、市内小中学校30校の学校給食の米飯給食日に有機米を71日間提供しました。また、自校炊飯では、残食率が3～6%減少し、児童からは「炊き立てのお米はおいしいし、お米の良いにおいがする」という意見がありました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		11,941	10,299
令和4年度取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	生産者の顔が見える、地域で生産された食材を学校給食で提供することで学校における食育の充実を図ります。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	生産者の顔が見える、地域で生産された食材を学校給食で提供することで、食育の充実や地産地消、域内消費、フードロスが期待できます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
29	03 まちを支える人づくり	01 社会教育の推進	14 社会教育の充実
事業名		担当部課	進捗状況
図書館耐震対策事業		資産管理部 営繕課	○
事業概要	平成28年度に実施した図書館の耐震診断により、耐震性能が不足している図書館について、耐震補強設計業務委託、耐震補強工事及び工事監理業務を実施します。		
令和4年度 実施計画	図書館耐震補強工事を実施し、令和4年度中の完成をめざします。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	図書館耐震補強工事を実施し、令和5年2月に工事が完了しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
3,850		41,865	43,340
令和4年度 取組結果を踏ま えた第3次基本 計画へと継続す る今後の取組に ついて	【令和4年度に事業完了】		
施策推進に対す る効果や今後期 待できること	建物の耐震性能の向上により、安心して施設を利用できます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
30	03 まちを支える人づくり	01 社会教育の推進	14 社会教育の充実
事業名		担当部課	進捗状況
社会教育施設改修事業		教育部 生涯学習課	○
事業概要	公共施設再配置計画に基づく市内公民館の長寿命化計画を検討するにあたり、現状の公民館ごとの老朽化状況の実態把握、施設評価に基づく具体的な中期修繕計画（案）、長期的に必要なとなる修繕などを整理するものである。		
令和4年度 実施計画	市内15公民館及び附属体育館の個別施設計画を策定します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	市内15公民館及び附属体育館の建物の状態を調査し、コスト削減や財政負担の平準化を図るための方策についてシミュレーションし、社会教育施設個別施設計画（素案）を作成しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		8,910	8,910
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	将来的な本市の公共施設再整備の判断材料とすることを目的としており、今後の社会情勢を踏まえ、上位計画との整合性を図りながら施設の再整備に取り組めます。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	社会教育施設自体の健全度評価を再整備の判断材料として活用し、維持管理にかかるコスト削減や財政負担の平準化を図ります。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
31	03 まちを支える人づくり	02 スポーツ・レクリエーションの振興	15 スポーツ・レクリエーションの振興
事業名		担当部課	進捗状況
ちばアクアラインマラソン事業		健康こども部 スポーツ振興課	○
事業概要	市民がスポーツに親しむ機会を提供するため、スポーツ振興と千葉県の魅力発信を2本柱とした「ちばアクアラインマラソン」を県とともに開催します。		
令和4年度 実施計画	11月6日(日)に「ちばアクアラインマラソン2022」を開催予定です。市民と共に参加ランナーや来訪者をおもてなす取組を行うほか、大会をきっかけに市民の継続的なスポーツの実施を推進する取組や情報発信を行います。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	ランナー及び来訪者のおもてなしとして、市内小中学校による横断幕の作製・応援、団体によるパフォーマンスの実施、フィニッシュ会場及び駅前には出店ブースを設けました。また、初マラソン応援企画「Road to アクアラインマラソン2022」として、初マラソン挑戦の様子を動画配信やSNS等で発信し、大会を契機としたスポーツの推進に取り組みました。		
繰越額(千円)		現年予算額(千円)	決算見込額(千円)
0		17,000	16,372
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	本大会が継続して開催されるよう、主催者である千葉県へ働きかけるとともに、本市のスポーツの振興と魅力発信に取り組みます。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	東京湾アクアラインの魅力を大いに活用した本大会の開催により、本市の魅力周知・経済効果が期待できます。また、動画配信やSNS等での情報発信により、市民のスポーツ意識の醸成や体力の向上が図れます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
32	03 まちを支える人づくり	02 スポーツ・レクリエーションの振興	15 スポーツ・レクリエーションの振興
事業名		担当部課	進捗状況
体育施設大規模改修事業		健康子ども部 スポーツ振興課	○
事業概要	利用者が市営体育施設を長期的に安全かつ快適に利用できるよう、大規模改修工事等を実施し、整備します。		
令和4年度 実施計画	柔剣道場の床面について、床組みを鋼製に置き換えることを含め改修工事を行います。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	老朽化していた柔剣道場床の改修工事が令和5年3月に完了し、体育施設を長期的に安全かつ快適に利用できるようになりました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		17,000	16,423
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	市民に安全で快適にスポーツを楽しむ環境を整えるため、市営スポーツ・レクリエーション施設のサービス向上や経費の削減を図るとともに、長期的な視野に立った施設の更新、整備を行います。 【令和4年度で事業完了】		
施策推進に対する効果や今後期待できること	市営スポーツ・レクリエーション施設のサービス向上により、施設利用者数の増加が期待できます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
33	03 まちを支える人づくり	02 スポーツ・レクリエーションの振興	15 スポーツ・レクリエーションの振興
事業名		担当部課	進捗状況
江川総合運動場拡張整備事業		都市整備部 市街地整備課	○
事業概要	江川総合運動場の拡充のため、国が行う「木更津飛行場周辺に所在する周辺財産の利活用」による公園的施設整備にあわせ、運動場機能を付与します。		
令和4年度 実施計画	令和3年度に引き続き野球場の整備を進めるとともに、サッカー場の整備に着手します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	野球場については、令和4年度で施工を完了し、令和5年4月から供用を開始しました。 サッカー場については、令和4年9月に着工しており、令和5年度中の供用開始をめざします。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
448,671		442,112	887,094
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	現在施工中であるサッカー場についても、令和5年度中の供用開始をめざし、整備を進めます。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	誰もが気軽に利用できる運動施設の整備により、市民のレクリエーション及び健康増進を図るとともに、関係競技団体の競技力向上に寄与します。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
34	03 まちを支える人づくり	03 市民文化の充実	16 市民文化の充実
事業名		担当部課	進捗状況
博物館施設老朽化改修事業		資産管理部 営繕課	○
事業概要	旧安西家住宅の動力消火ポンプ設備（消防設備）が老朽化により故障し使用できない状況です。市指定の有形文化財（建造物）である旧安西家住宅を火災等から保護するために、設備の更新を実施するものです。		
令和4年度 実施計画	消防設備（法水準の動力ポンプ等一式工事）更新の設計及び工事を実施します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	消防設備（法水準の動力ポンプ等一式工事）の更新工事に着工しました。令和4～5年度の2か年度で工事を実施します。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		11,856	11,856
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	令和4～5年度の2か年度で消火ポンプ設備の更新工事を実施します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	消防設備の更新により、市が管理する指定文化財を火災から保護するとともに、延焼被害の拡大を抑えることができます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
35	03 まちを支える人づくり	03 市民文化の充実	16 市民文化の充実
事業名		担当部課	進捗状況
木更津アートプロジェクト事業		教育部 文化課	○
事業概要	市制施行80周年記念事業として、アーティストと子どもたちを中心に地域の人々とともに「考える・つくる・みせる」ことを学びながら、それぞれが「アート」を体感して、新たな文化・芸術的な価値を創造していくための教育・普及活動に資する取組を実施します。		
令和4年度 実施計画	「木更津みなとぐちアートプロジェクト2022」として、アーティストと市民と一緒に作品を作るためのワークショップの開催や、小中学校へ出前ワークショップを実施し、共同で作製した作品を木更津駅みなと口を中心に公開展示を行います。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	6月から11月にかけて「アートによる次世代の育成及びシビックプライドの醸成」をテーマに、児童・生徒と参加アーティストが共に創作活動を行う出前ワークショップを市内小中学校10校で実施し、790人が参加しました。 また、創作した作品を展示する「みなとぐちART WEEK」（11月17日～12月4日）を木更津駅みなと口から木更津港までの15か所で開催し、10,057人が来場しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		10,000	10,000
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	【令和4年度に事業完了】		
施策推進に対する効果や今後期待できること	アートを通じて市民文化の充実が図られました。また、展示場所に神社や寺、歴史的建造物を選定したことで、多くの市民がみなとまち木更津の歴史や文化、芸術に触れる機会となり、木更津の魅力が再認識され、シビックプライド（愛着と誇り）の醸成に寄与しました。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
36	03 まちを支える人づくり	03 市民文化の充実	16 市民文化の充実
事業名		担当部課	進捗状況
金鈴塚古墳保護事業		教育部 文化課	○
事業概要	千葉県指定史跡金鈴塚古墳は、昭和26年の整備から70年が経過し、墳丘、石室部分の痛みが目立つようになり、頻発する自然災害による損壊と人的被害が懸念されるため、古墳を補修して文化財の適切な管理と地域住民への安全性を確保します。		
令和4年度 実施計画	石室玄室部石積補強工事及び墳丘境界フェンス設置追加工事を行います。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	墳丘境界フェンス設置追加工事については、令和4年6月にフェンスの設置が完了しました。 石室玄室部石積補強工事については、金属製枠と金属製ネットでの石材崩落防止工事が令和5年3月に完了し、国の重要文化財である石棺が保護されました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		5,624	5,590
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	石室に見学者用の手すりを設置するほか、駐車場案内板設置工事を実施します。 また、石室門扉にUVカット仕様のアクリル板を設置し、石室内にある国重要文化財の箱形石棺を保護します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	自然災害時の人的災害に備え、土砂の流出、古墳への無断立ち入りを防止する効果があります。 また、石室の崩落防止を図り、重要文化財である石棺を保護するとともに、見学者の動線を確保します。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
37	03 まちを支える人づくり	03 市民文化の充実	16 市民文化の充実
事業名		担当部課	進捗状況
金鈴塚古墳駐車場用地取得事業		教育部 文化課	○
事業概要	金鈴塚古墳は、6世紀の終わり頃に築かれた前方後円墳で、金鈴、飾大刀など多くの出土品と石室内の石棺は国の重要文化財、古墳と石室は千葉県指定史跡に指定されており、本市の誇る貴重な文化財です。 古墳は、狭小な市道に面した住宅地に所在することから、駐車場用地の購入により、古墳見学者の利便性の向上を図ります。		
令和4年度 実施計画	古墳見学者の利便性を確保するため、駐車場用地を取得します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	令和5年3月に土地所有者と売買契約を締結し、駐車場用地（115.68㎡）を取得しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		8,200	3,976
令和4年度 取組結果を踏ま えた第3次基本 計画へと継続す る今後の取組に ついて	今後は駐車場案内板の設置等により、見学者の利便性向上を図ります。 【令和4年度に事業完了】		
施策推進に対す る効果や今後期 待できること	駐車場用地の取得により、見学者の利便性向上が期待できます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
38	03 まちを支える人づくり	03 市民文化の充実	16 市民文化の充実
事業名		担当部課	進捗状況
郷土関連資料展示活用事業		教育委員会 郷土博物館金のすず	○
事業概要	展示において郷土の歴史や文化を伝える上で欠かすことのできない資料のうち、博物館に収蔵されていないものをはじめとして、経年劣化の著しいものや長期の展示に耐えられない繊細なもの等について、複製品や復元品の作製等の充実化を図ります。		
令和4年度 実施計画	館蔵資料にはない望陀布をはじめとする郷土関連資料の複製品及び復元品を作製し、展示公開します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	館蔵資料にない、奈良県藤原京・平城京の遺跡から出土した郷土関連資料（木簡）の複製品及び復元品を作製しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		1,641	1,641
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本 計画へと継続する今後の取組 について	令和5年度は、令和4年度に作製した郷土関連資料（木簡）の展示を行い、その後、常設展示で公開することで、市民に郷土の歴史文化を広く周知していきます。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	複製品や復元品の充実により、郷土木更津について、より詳しい教育普及の展開が可能となり、市内外への郷土の魅力発信、シビックプライドの涵養が期待できます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
39	04 まちのにぎわい・活力づくり	01 企業誘致の推進	19 企業誘致の推進
事業名		担当部課	進捗状況
企業誘致奨励金		経済部 産業振興課	○
事業概要	産業立地促進条例に基づき、交付要件を満たした立地企業に対し、奨励金を交付します。		
令和4年度 実施計画	5社（継続2社、新規3社）に対し、奨励金を交付します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	新規企業3件、継続企業2件へ奨励金を交付し、1件新たに奨励金指定事業者を指定しました。 近年では、ポルシェ・ジャパン株式会社の立地やコストコホールセールジャパン株式会社の本社移転など、ネームバリューの高い企業の進出による本市のイメージアップに寄与しています。 現在、大規模に企業を誘致する広い土地が不足しているため、新たな産業用地を創出する必要があります。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		61,397	61,397
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	対象企業に対して奨励金を交付するとともに、新たな交付金制度を設置し、企業にとって本市への立地が更に魅力的になるよう事業を推進します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	令和5年4月1日に施行した新たな産業立地促進条例において、従業員の移住推進の効果を見込んで新たな交付金制度の設置を行ったことで、立地を検討する企業に対するインセンティブが期待されます。 企業の立地は、税收及び雇用機会の創出のみならず幅広い波及効果が見込まれるため、奨励金制度を活用した企業誘致を推進します。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
40	04 まちのにぎわい・活力づくり	02 産業の振興	20 農業の振興
事業名		担当部課	進捗状況
みどりの食料システム戦略 緊急対策事業		経済部 農林水産課	○
事業概要	現在、実施している有機米栽培の推進及び有機農業促進のため、生産関連（収量向上対策・講習会開催）、流通・加工関連（商品開発等）、消費関連（食育事業開催、PR等）の視点から各種取組を実施します。		
令和4年度 実施計画	有機的管理ほ場で生産している米の収量向上に向けた実証（土壌診断キット、液体肥料の購入）、市内で生産された有機農産物を活用した新商品の開発、市内公立小学校を対象とした食育事業の開催等を実施します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	有機的管理ほ場で生産している米の収量向上に向けた実証（土壌診断キットの購入）、市内で生産された有機農産物を活用した新商品の開発、市内公立小学校を対象とした食育事業の開催等を実施しました。 また、有機農業の推進に向け、令和5年3月23日にオーガニックビレッジ宣言を行いました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		2,098	1,928
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	令和4年度に策定した「有機農業実施計画」に基づき、生産、流通・加工、消費の各方面から有機農業を推進します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	有機農業の推進を図ることで、本市のオーガニックブランドを創出し、農産物の付加価値向上による農業者の所得向上等が期待できます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
41	04 まちのにぎわい・活力づくり	02 産業の振興	20 農業の振興
事業名		担当部課	進捗状況
農業次世代人材投資事業		経済部 農林水産課	○
事業概要	次世代を担う農業者となることを志向する新規就農者が新規就農や経営継承するときに、資金を交付することで、経営開始直後の新規就農者を支え、農業に必要な人材を育成・確保します。		
令和4年度 実施計画	交付対象の個人型3人及び夫婦型1組に資金を交付して農業に必要な人材の確保を図ります。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	当初予定していた4名から2名追加となり、計6人の認定新規就農者に対して交付金を交付しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		8,695	8,695
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	営農意欲のある新規就農者に対し、営農継続に必要な給付金の交付や農業関係機関と協働した、巡回指導等により支援します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	次世代を担う新たな農業者を支援することで、人材育成・確保につながり、本市の農業の持続的な発展に寄与します。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
42	04 まちのにぎわい・活力づくり	02 産業の振興	20 農業の振興
事業名		担当部課	進捗状況
オーガニック米普及推進事業 (有機米生産促進事業)		経済部 農林水産課	○
事業概要	①安心・安全な「食」の提供、②農業振興、③環境保全、④都市のブランディング、⑤SDGsへの貢献を推進し、本市が掲げる「オーガニックなまちづくり」を深化させるため、学校給食への提供をめざした有機米の生産促進に向けた取組を支援します。		
令和4年度 実施計画	市内14名の生産者の協力を得て、約20ヘクタールの栽培面積により、市内公立小中学校の学校給食に提供するための有機米の生産を促進します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	市内14名の生産者の協力を得て、約20ヘクタールの栽培面積から約71トン（玄米）のきさらづ学校給食米（農薬・化学肥料を一切使用しない方法で栽培された米）を収穫し、市内公立小中学校の学校給食70日分以上を提供しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		1,490	1,470
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	きさらづ学校給食米の栽培に協力する生産者の確保、収量向上に向けた栽培技術確立し、市内公立小中学校の学校給食に提供するための有機米の生産を促進します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	きさらづ学校給食米提供による、①安心・安全な「食」の提供、②農業振興、③環境保全、④都市のブランディング、⑤SDGsへの貢献ときさらづ学校給食米の需要拡大による農業者の所得向上が期待できます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
43	04 まちのにぎわい・活力づくり	02 産業の振興	20 農業の振興
事業名		担当部課	進捗状況
学校給食指定食材 戦略的生産促進事業		経済部 農林水産課	△
事業概要	市内公立小・中学校の学校給食に提供することを目的として、市が指定する食材（例：にんじん、ねぎ、じゃがいも、大根等（米を除く））の生産・配送に協力する生産者等に対して支援することで、学校給食提供食材の地場産物の利用促進を図ります。		
令和4年度 実施計画	取組初年度となる令和4年度は、5名の生産者の協力により、約50アールの栽培面積をめざします。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	市内2名1団体の生産者の協力を得て、小中学校周辺の畑で獲れた食材を95回（7品目、約777.4kg）提供し、地産地消給食の推進及び食育の充実を図りました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		1,044	404
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	生産者を増やし、食育を通じて地産地消を推進します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	学校給食を出荷先とすることで、流通コストの低減や生産者の経営の安定化が図れます。また、生産者の顔が見える、近隣の食材を使うことで、地産地消の推進及び食育の充実が期待できます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
44	04 まちのにぎわい・活力づくり	02 産業の振興	22 水産業の振興
事業名		担当部課	進捗状況
漁港関連整備事業		経済部 農林水産課	○
事業概要	漁港関連施設の維持を行うとともに、漁港航路の浚渫等を実施し、漁港施設を良好な状態に維持し、漁業活動の安全及び効率化を図ります。		
令和4年度 実施計画	老朽化により破損等している漁港関連施設（栈橋等）を補修するとともに、漁港航路浚渫等を実施します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	漁港航路浚渫や栈橋補修等を実施し、漁業活動の安全及び効率化を図りました。 ・金田（中島）漁港（航路浚渫） V=4,202m ³ ・金田（瓜倉）漁港（航路浚渫） V=1,965m ³ ・金田（中島）漁港（栈橋補修） N=2基 ・牛込漁港（捨石） L=34m		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
17,500		28,171	45,441
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	市が管理する牛込・金田漁港について、老朽化した護岸の補修や航路が埋まり支障が出ている箇所の浚渫を行い、施設の適正な維持管理を実施します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	漁港関連施設の維持と漁港航路の浚渫等を実施し、施設を良好な状態に維持することで、漁業活動の安全及び効率化が期待できます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
45	04 まちのにぎわい・活力づくり	02 産業の振興	22 水産業の振興
事業名		担当部課	進捗状況
共同利用施設設置事業		経済部 農林水産課	○
事業概要	本市の伝統的な水産業である海苔生産を振興するため、海苔の品質向上を図る共同利用施設の整備を図ります。		
令和4年度 実施計画	海苔養殖施設（ベタ流し・支柱柵）について、海苔生産枚数減少の一因となっている魚類等からの食害被害を防ぐため、漁業者が共同で利用する「食害防除ネット」の導入に対して、千葉県と連携し補助を実施します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	海苔養殖施設（ベタ流し・支柱柵）について、海苔生産枚数減少の一因となっている魚類等からの食害被害を防ぐため、漁業者が共同で利用する「食害防除ネット」の導入に対して、千葉県と連携し補助を実施しました。 ・金田漁業協同組合 ベタ流し7セット、支柱柵61柵		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		4,712	4,712
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	魚（クロダイ）からの食用被害を防ぐため、千葉県と連携して支援します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	資源の保護と漁業経営の安定化が期待できます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
46	04 まちのにぎわい・活力づくり	02 産業の振興	22 水産業の振興
事業名		担当部課	進捗状況
のり漁場油濁監視事業		経済部 農林水産課	○
事業概要	のり漁場への油濁による漁業被害を未然に防止するため、漁場の監視を実施します。		
令和4年度 実施計画	木更津地区内から選任された漁業協同組合が船舶を使用して行う油濁監視事業に対して、千葉県と連携し補助を実施します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	のり漁場の油濁汚染対策として、市内から選任された漁業協同組合が船舶を利用して、のり漁場の油濁汚染等の監視を10～3月（95日）にかけて実施した結果、のり養殖漁場における油濁被害を未然に防止することができました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		1,491	1,292
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	本市の伝統的な水産業である海苔生産等の振興及び油濁防止事故に伴う未然防止・軽減のため、千葉県と連携して支援します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	のり漁場への油濁による漁場被害を未然に防止することが期待できます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
47	04 まちのにぎわい・活力づくり	02 産業の振興	22 水産業の振興
事業名		担当部課	進捗状況
船溜、滞整備事業		経済部 農林水産課	○
事業概要	小櫃川河口周辺に位置する漁場については、流出土砂の影響が大きく、滞及び船溜に大量の土砂が堆積してしまうことから、航路浚渫を実施し、漁船航路の確保と貝類漁場の環境維持を図ります。		
令和4年度 実施計画	関係する漁業協同組合において実施する浚渫事業に対して、千葉県と連携し補助を実施します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	航路等に堆積した土砂を浚渫し安全に漁船が操業や航行ができるようにする事業に対して、千葉県と連携し補助を実施しました。 ・久津間船溜まり $V=1,500\text{m}^3$ ・江川航路 $V=3,200\text{m}^3$		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		31,200	31,200
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	土砂等で埋まり操業や航行に支障のある箇所について、千葉県と連携して支援します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	干潮時においても、漁船が安全に操業・航行（帰港）することができます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
48	04 まちのにぎわい・活力づくり	02 産業の振興	22 水産業の振興
事業名		担当部課	進捗状況
流通改善施設整備事業		経済部 農林水産課	○
事業概要	本市の伝統的な水産業である海苔生産等を振興するため、加工機械等の必要な施設整備を実施し、水産物の生産効率及び品質の向上を図ります。		
令和4年度 実施計画	関係する漁業協同組合において実施する加工機械等の整備に対して、千葉県と連携し補助を実施します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	千葉県ブランド水産物に認定されている「焼きばら乾海苔」を生産するためにリースしていた「原藻活性装置」の購入を行い、経費の改善を図りました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		1,302	1,302
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	水産業の振興を図る取組について、千葉県と連携して支援します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	新たな漁業資源の取組を支援することにより、漁業者の所得向上等が図れます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
49	04 まちのにぎわい・活力づくり	02 産業の振興	22 水産業の振興
事業名		担当部課	進捗状況
アサリ食害対策事業		経済部 農林水産課	○
事業概要	秋冬季に減耗するアサリ稚貝について、その要因の1つであるスズガモによる食害防止対策を実施し、資源増進及び安定供給を図るとともに、漁業経営の安定化を図ります。		
令和4年度 実施計画	市内漁業協同組合が行うスズガモによる食害防止対策の取組に対し、千葉県と連携し補助を実施します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	新木更津市漁業協同組合（牛込・江川支所）が行うスズガモによる食害防止対策について、木更津猟友会との取組に対して、千葉県と連携し補助を実施しました。 天候やその年のスズガモの飛来状況等により、計画どおりに実施することができず苦慮しています。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		443	242
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	秋冬季に飛来するスズガモからの食害被害を防ぐため、千葉県と連携して支援します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	資源の保護と漁業経営の安定化が期待できます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
50	04 まちのにぎわい・活力づくり	02 産業の振興	22 水産業の振興
事業名		担当部課	進捗状況
アサリ稚貝越冬緊急対策事業費		経済部 農林水産課	○
事業概要	東京湾のアサリ稚貝は秋季に発生が見られるものの冬にかけての波の影響により多くのアサリが斃死することから、アサリを越冬、育成させる方策や鳥や魚による食害被害からアサリを守る対策により、資源増進及び安定供給及び漁業経営の安定化を図ります。		
令和4年度実施計画	関係する漁業協同組合において実施する越冬対策の取組に対して、千葉県と連携し補助を実施します。		
令和4年度取組結果及び成果・課題等	秋から冬の波浪対策と魚や鳥からの食害被害からアサリを保護・育成を図るための取組に対して、千葉県と連携し補助を実施しました。 ・新木更津市漁業協同組合（牛込支所） 「囲い網」設置 120,000㎡		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		845	841
令和4年度取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	秋から冬の波浪対策と魚や鳥の食害被害からアサリを保護・育成するために設置する「囲い網」の整備について、千葉県と連携して支援します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	資源の保護と漁業経営の安定化が期待できます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
51	04 まちのにぎわい・活力づくり	02 産業の振興	22 水産業の振興
事業名		担当部課	進捗状況
カキ養殖導入促進事業		経済部 農林水産課	○
事業概要	本市の伝統的な水産資源であるアサリは、平成19年度に発生したカイヤドリウミグモの影響を受けてから激減しているため、アサリに代わる水産資源の確立をめざし、漁業協同組合が実施するカキ養殖の漁業権取得に向けた取組について、千葉県と連携して支援します。		
令和4年度実施計画	令和5年度の漁業権取得に向けて、関係する漁業協同組合において実施する漁具や施設の整備に対して、千葉県と連携して補助を実施します。		
令和4年度取組結果及び成果・課題等	令和5年度の「カキ養殖事業」漁業権取得に向けて、令和3年度から引き続き、必要な資材購入の補助を千葉県と連携し実施しました。 ・カキ籠 256個		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		776	776
令和4年度取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	水産業の振興を図る取組について、千葉県と連携して支援します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	新たな漁業資源の取組を支援することにより、漁業者の所得向上等が図れます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
52	04 まちのにぎわい・活力づくり	02 産業の振興	23 商工業の振興
事業名		担当部課	進捗状況
空き店舗活用支援事業補助		経済部 産業振興課	○
事業概要	「空き店舗登録制度」に登録されている空き店舗をリフォームし開業する者に対して、改修工事費を一部補助します。		
令和4年度 実施計画	新規出店店舗改修費の2分の1以内、かつ、みなと口地区100万円、太田山口50万円を上限に補助します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	本補助金を活用し、西口2店舗（飲食業）、東口1店舗（飲食業）が新規出店しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		3,000	2,500
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	産業・創業支援センター「らぶ-Biz」と連携し、新規創業相談者に対して積極的に補助金の案内をするとともに、補助金利用者と登録店舗数を増やすために、登録済みの空き店舗を紹介する記事を市SNSに掲載し、空き店舗を紹介するツアーを開催して情報発信を積極的に行います。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	鳥居崎公園のリニューアルを追い風に、中心市街地の空き店舗を活用した新規出店を促進することで、駅前の賑わい創出や中心市街地の経済活性化が期待できます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
53	04 まちのにぎわい・活力づくり	02 産業の振興	23 商工業の振興
事業名		担当部課	進捗状況
アクアコイン普及推進事業費		経済部 産業振興課	○
事業概要	アクアコインの普及推進を図るため、官民により組織された「アクアコイン普及推進協議会」において実施される情報発信事業やチャージ利便性向上事業、機能拡充事業等に対して、負担金を支出します。 また、協定に基づく利用促進策として、君津信用組合が実施する普及事業に対し補助を行います。		
令和4年度実施計画	アクアコイン普及推進協議会が実施する①利用促進事業、②加盟促進事業、③自立化推進事業に対して負担金を支出します。また、君津信用組合が実施するアクアコインの利用促進事業に対して補助を行います。		
令和4年度取組結果及び成果・課題等	地域経済の活性化を図るため、電子地域通貨「アクアコイン」の普及を推進し、令和4年度末時点で、アクアコインアプリのインストール件数28,816件、加盟店数833店、累計利用額が1,368,079千円となり、着実にアクアコインの普及推進を図ることができました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		22,500	22,476
令和4年度取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	定期的な高還元率キャンペーンの実現に向けて、企業版ふるさと納税等の寄付金募集を積極的に行い、財源確保に向けた取組の展開や令和5年度に運用開始する口座チャージ機能の効果的なPRを行い、利用額の更なる増加を図ります。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	高還元率キャンペーンを実現することで、ユーザー・加盟店・利用金額の大幅な増加が期待されることや、口座チャージの実現により大幅な利便性向上が図られることから地域経済の活性化につながることを期待できます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
54	04 まちのにぎわい・活力づくり	04 広域交流・国際交流の推進	26 広域交流の推進
事業名		担当部課	進捗状況
道の駅施設改修事業		経済部 農林水産課	○
事業概要	平成29年10月の開業から4年が経過するなか、売上・来場者数ともに好調（売上：年間約7億円、レジ通過者数：年間30万人以上）を維持し、市が支払う指定管理料以上の施設使用料を徴収しています。こうした状況を踏まえ、本施設の売場を含めた手狭感を払拭するため、道の駅「木更津 うまくたの里」の拡張に向けた検討を進めます。		
令和4年度実施計画	来場者の更なるサービス向上のために、売場を含む施設拡張に向けて新たな計画策定を行います。		
令和4年度取組結果及び成果・課題等	施設の拡張に向けた計画書を策定しました。また、道の駅活性化協議会において、周辺施設の視察や来場者へのアンケート調査を実施しました。なお、財源については、国等の交付金を活用できるか調査が必要です。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		3,000	2,970
令和4年度取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	関係団体と拡張に向けての調整を行います。また、詳細設計委託に向けた設計及び国等の交付金の調査を実施します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	現在、道の駅施設使用料（歳入）が指定管理料（歳出）を上回る状況にあり、施設を拡張することで、来場者が快適に利用できる空間になるとともに、更なる施設使用料の伸びが見込まれます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
55	04 まちのにぎわい・活力づくり	04 広域交流・国際交流の推進	26 広域交流の推進
事業名		担当部課	進捗状況
みなとの賑わい創出事業 (大型クルーズ船の誘致)		経済部 観光振興課	○
事業概要	貨物専用岸壁として利用されている木更津港木更津南部地区木更津ふ頭G・H岸壁に大型外航クルーズ船を誘致し、訪日クルーズ旅客による経済波及効果を本市に創出し、地域の活性化を図ります。 また、現在寄港実績のある国内クルーズ船の誘致を継続的に行い、地域の活性化を図ります。		
令和4年度 実施計画	新型コロナウイルス感染症の影響により、大型クルーズ船の運行は著しく制限を受けていますが、ポストコロナにおいて木更津港への大型クルーズ船の寄港に向けて、引き続き誘致活動を推進します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	新型コロナウイルス感染症の影響により、大型クルーズ船の入港について制限を受けていましたが、12月4日～6日にかけて、木更津港初入港となる「にっぽん丸」クルーズを実現することができました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		7,000	2,861
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	大型クルーズ船の運航が徐々に再開され始めているため、国内外の大型クルーズ船の誘致活動を継続的に実施します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	大型クルーズ船の寄港により、みなとまちの賑わい創出や経済効果の波及が期待できます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
56	05 まちの快適・うるおい空間づくり	02 都市環境の充実	29 市街地整備の充実
事業名		担当部課	進捗状況
金田西特定土地区画整理事業負担金		都市整備部 市街地整備課	△
事業概要	多様な都市機能が集積した良好な居住環境を有する住宅地の形成を図るため、千葉県が施行する金田西特定土地区画整理事業に対し負担金を支出します。		
令和4年度実施計画	千葉県が実施する都市計画道路及び区画道路の築造工事、造成盛土工事、移転補償等の土地区画整理事業に係る経費について費用負担協定に基づき支出します。		
令和4年度取組結果及び成果・課題等	千葉県が行った金田岩根線築造工事、金田2号線築造工事（歩道部）、区画道路築造工事、宅地造成工事及び家屋移転等に対し負担金を支出し、土地区画整理事業による市街地整備を行いました。移転補償交渉等に不測の期間を要したため、一部財源を令和5年度に繰り越しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
198,223		311,499	425,231
令和4年度取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	令和8年度の事業完了に向け、千葉県が行う都市計画道路築造、区画道路築造、造成盛土工事及び移転補償等に対し、負担金を支出します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	負担金を支出し、事業の進捗を図ることで、多様な都市機能が集積した良好な居住環境を有する住宅地の形成が推進されます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
57	05 まちの快適・うるおい空間づくり	02 都市環境の充実	29 市街地整備の充実
事業名		担当部課	進捗状況
街なか居住マンション建設補助事業		都市整備部 住宅課	○
事業概要	コンパクトなまちづくりをめざし、木更津駅周辺において市街地の環境の整備改善、良好な市街地住宅の供給等に資するため、土地利用の共同化、高度化等による定住促進に寄与する事業を施行する者に対し補助金を交付します。		
令和4年度 実施計画	中央三丁目地区（旧八幡屋旅館）の街なか居住マンション建設補助事業に対し、補助金を交付します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	中央三丁目地区（旧八幡屋旅館）の街なか居住マンション建設事業（解体工事・基本設計等）に対し、補助を実施しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		51,505	51,505
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	令和6年度末までに、中央三丁目地区（旧八幡屋旅館）のマンション建設が完了するよう事業者に対し助言・指導を行うとともに事業完了後、建設事業の補助を実施します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	良好な市街地環境の形成と良好な市街地住宅の供給促進が図られます。また、移住・定住や活気あるまちづくりにつながることが期待できます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
58	05 まちの快適・うるおい空間づくり	02 都市環境の充実	29 市街地整備の充実
事業名		担当部課	進捗状況
街なか居住マンション取得助成事業		都市整備部 住宅課	○
事業概要	コンパクトなまちづくりをめざし、木更津駅周辺への定住を誘導します。良好な市街地住宅の供給等に資する「木更津市街なか居住マンション建設補助」を受けて建設されたマンションの住戸を取得した者に対し、補助金を交付するものです。		
令和4年度 実施計画	街なか居住マンション建設補助事業により建設された中央三丁目地区（みほし館跡地）のマンションを購入した者に対し、一戸あたり60万円を限度に補助金を交付します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	本市から補助金を受けて建設されたマンションの住戸取得者（48名）に対し、一戸あたり60万円を限度に補助金を交付しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		15,300	15,300
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	街なか居住マンション建設補助事業により建設されたマンションを取得した者に対し、一戸あたり60万円を限度に補助金を交付します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	中心市街地への移住・定住及び地域の活性化が図られるなどの効果が期待できます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
59	05 まちの快適・うるおい空間づくり	02 都市環境の充実	30 公園・緑地の充実
事業名		担当部課	進捗状況
パークバイプロジェクト推進事業 (内港周辺地区整備事業)		経済部 産業振興課	○
事業概要	Park-PFI制度を活用し整備された鳥居崎海浜公園の効果を検証しつつ、次期拠点への進出に関心のある企業を発掘するための市場調査を行います。また、募集に向けた要件の整理、候補地の基本的方向性の検討を行います。		
令和4年度 実施計画	鳥居崎海浜公園でのPark-PFI制度活用による効果を検証しつつ、内港周辺の次期拠点への進出に意欲のある企業を調査するため、サウンディング調査等を行います。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	内港周辺の次期拠点への進出に意欲のある企業を調査するため、サウンディング型市場調査を行い、10者から参入意向や整備に関する意見等を聴取しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		8,280	8,270
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	サウンディング型市場調査で事業者から聴取した意見等を参考に、次期拠点整備の候補地の絞り込みや募集の条件を策定します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	本事業は、民間活力の導入により施設整備やその周辺も含めた運営管理を一体的に行うことで、老朽化した公園など公共施設の更新と魅力の向上や整備費の削減を図ります。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
60	05 まちの快適・うるおい空間づくり	02 都市環境の充実	30 公園・緑地の充実
事業名		担当部課	進捗状況
公園整備事業		都市整備部 市街地整備課	○
事業概要	未整備公園の施設整備（遊具、照明灯、芝張り、フェンス等の整備）を実施します。なお、整備優先度、内容等については、公園予定地周辺の住宅張付き状況、地区特性及び地域住民の要望等を勘案し、柔軟な対応で整備を進めます。		
令和4年度実施計画	金田東1号近隣公園の整備を実施します。 また、太田山公園の再整備に向け、民間活力を含めた整備手法の検討資料を作成します。		
令和4年度取組結果及び成果・課題等	昨年度に引き続き金田東1号近隣公園の整備を実施し、園路やフェンス、複合遊具が供用開始しました。 課題として、今後の国庫交付金による補助の状況が不透明なことが挙げられます。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		47,010	45,705
令和4年度取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	住宅建設状況、地域特性、地域住民の要望等を勘案し、公園の整備を実施します。令和5年度は、引き続き金田東1号近隣公園、金田東地区及び千束台地区の公園整備を実施します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	近隣公園の整備により地域の憩いの場が生まれ、地区住民のレクリエーションや自治会活動の拠点として活用できるほか、市民の健康保持・増進への寄与が期待できます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
61	05 まちの快適・うるおい空間づくり	02 都市環境の充実	30 公園・緑地の充実
事業名		担当部課	進捗状況
都市公園安全・安心対策事業		都市整備部 市街地整備課	△
事業概要	公園内公衆便所及び園路等のバリアフリー化、老朽化した遊具の改築・更新及び公園施設の長寿命化計画見直し業務を行います。		
令和4年度実施計画	公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化した遊具や便所など公園施設の更新工事を実施します。また、公園施設の点検結果を反映し、公園施設長寿命化計画の見直しを実施します。		
令和4年度取組結果及び成果・課題等	公園施設更新工事を実施したほか、小櫃堰公園に健康遊具を整備しました。野際公園便所改修工事については、入札の不調により事業を令和5年度に繰り越しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		35,619	35,564
令和4年度取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	引き続き公園施設更新工事を実施するほか、野際公園及びきよかわ公園の便所改修工事を実施します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	公園内公衆便所及び園路等のバリアフリー化、老朽化した遊具の改築・更新により、子どもや高齢者をはじめ、誰もが安全に安心して公園を利用できるようになります。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
62	05 まちの快適・うるおい空間づくり	02 都市環境の充実	30 公園・緑地の充実
事業名		担当部課	進捗状況
中の島大橋改修事業		都市整備部 市街地整備課	△
事業概要	中の島大橋は、観光スポットであり、潮干狩り客の利用も多くなっています。また、海上にあるため、老朽化や腐食が激しくなっているため、公園施設長寿命化計画に位置づけて、改修を推進します。		
令和4年度実施計画	令和3年度に引き続き、中の島大橋地覆補修及び高欄更新工事を実施します。		
令和4年度取組結果及び成果・課題等	中の島大橋長寿命化対策工事を実施しました。物価高により鋼材等資材調達に不測の期間を要し、一部工事を令和5年度に繰り越しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
24,000		34,939	58,539
令和4年度取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	令和11年度の完成をめざし、公園施設長寿命化計画に基づき、中の島大橋の改修・更新を実施します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	老朽化した中の島大橋の改修により、安全に安心して施設を利用できるようになります。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
63	05 まちの快適・うるおい空間づくり	02 都市環境の充実	31 住環境の整備
事業名		担当部課	進捗状況
木造住宅リフォーム事業		都市整備部 建築指導課	△
事業概要	木造住宅の耐震改修工事に伴い実施されるリフォーム工事に要する費用の一部を補助することにより、耐震性向上と同時に当該住宅を長期にわたり使用するための維持保全を図り、既存住宅ストックの質の向上に寄与します。		
令和4年度実施計画	耐震改修に伴うリフォーム補助を4件実施します。		
令和4年度取組結果及び成果・課題等	耐震改修に伴うリフォームについては、2件の申請があり工事を実施しました。建設資材の高騰等により、申請数は当初の予定数から減少しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		1,200	800
令和4年度取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	木造住宅の耐震改修工事に伴い実施されるリフォーム工事に要する費用の一部補助を行います。また、広報きさらづ及び市HPを活用し、周知を図ります。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	木造住宅の耐震改修を促進し、市民の生命・財産の保護に寄与することができます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
64	05 まちの快適・うるおい空間づくり	02 都市環境の充実	31 住環境の整備
事業名		担当部課	進捗状況
市営住宅長寿命化計画整備事業		都市整備部 住宅課	○
事業概要	市営住宅9団地470戸のうち、市営住宅長寿命化計画に基づき、存続団地である5団地（住吉・長須賀・東清・真里谷・江川）について、ライフサイクルコストの縮減、ストック推計等を踏まえ計画的に施設の改善を図ります。		
令和4年度実施計画	存続予定である長須賀団地のうち、2階建て3棟16戸について便所等改修（水洗化）工事を実施します。		
令和4年度取組結果及び成果・課題等	存続団地である長須賀団地のうち2階建て3棟16戸について、便所等改修（水洗化）工事を実施し、居住環境の快適性の向上が図られました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		10,615	10,615
令和4年度取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	存続団地である江川団地便所等改修（水洗化）工事の実施及び市営住宅長寿命化計画を見直します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	存続団地の長寿命化を図ることにより、老朽化している団地の効率的かつ円滑な管理をすることができ、ライフサイクルコストの縮減につなげることができそうです。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
65	05 まちの快適・うるおい空間づくり	02 都市環境の充実	31 住環境の整備
事業名		担当部課	進捗状況
空家バンク・リフォーム助成事業		都市整備部 住宅課	△
事業概要	平成29年12月に開始した木更津市空家バンクにより、空家の利活用を促進し、移住・定住や地域の活性化を促進します。また、空家バンクに登録された空家のリフォームに対し助成することにより、空家バンク制度の運用を促進します。		
令和4年度実施計画	空家バンクに登録された空家を購入又は賃貸借した者が空家をリフォームした場合において、そのリフォーム費用に対し、補助金を交付します。		
令和4年度取組結果及び成果・課題等	固定資産税納税通知書に助成制度の案内を同封し、周知を行いました。令和4年度は、空家バンクに登録された空家を購入又は賃貸した者がいなかったことから、空家バンク・リフォーム助成事業の申請はありませんでした。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		0	0
令和4年度取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	空家バンク制度及び空家のリフォーム助成制度について、市民への周知を図ります。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	空家等の利活用促進に資する空家バンクの活用を推進することにより、危険空家の発生予防、良好な生活環境の保全、移住・定住及び地域の活性化が図られるなどの効果が期待できます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
66	05 まちの快適・うるおい空間づくり	02 都市環境の充実	32 良好な景観形成の推進
事業名		担当部課	進捗状況
景観形成推進事業		都市整備部 都市政策課	○
事業概要	良好な景観形成を図るため、景観計画に基づき、木更津駅みなと口地区の景観形成重点地区の指定に向けて取り組みます。		
令和4年度実施計画	重点地区の景観計画に基づき、建築物の外壁や屋根の塗替え、また、賑わいづくり等に資する景観づくりに対し、補助金を交付します。		
令和4年度取組結果及び成果・課題等	富士見通り沿道の景観形成重点地区の施行に伴い、良好な景観形成に資する取組に対する支援制度等について周知を図り、地域住民との協働により景観形成を推進しました。令和4年度は、建物の塗替え及び屋外照明の設置1件に対し補助を実施しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		666	566
令和4年度取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	景観形成重点地区である富士見通り沿道については、重点地区支援事業補助金を活用しながら地域住民との協働により景観形成を推進します。 また、富士見通りについては、市民参画によりデザインコードを決めたうえでパークバeproジェクトを推進し、道路と沿道が調和のとれた良好な景観形成を図ります。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	富士見通り及びその沿道については、本市の玄関口として、まちづくりに関する様々な施策と連携を図り、市民と協働して魅力ある景観まちづくりに取り組むことで歩行者の回遊性や賑わいづくりが期待できます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
67	05 まちの快適・うるおい空間づくり	03 交通環境の充実	33 交通体系の充実
事業名		担当部課	進捗状況
地域公共交通活性化事業		企画部 地域政策課	○
事業概要	公共交通施策のマスタープランである「地域公共交通網形成計画」において、基本方針の1つに掲げた「地域特性に応じた公共交通ネットワークの構築」を推進するため、地域住民の生活の足となる新たな交通システムの導入やバス路線の再編など、令和2年度から令和4年度までに実施する事業を「地域公共交通再編実施計画」として策定するとともに、事業を実施します。		
令和4年度実施計画	持続可能なバス路線網の再構築をめざし、市内の商業施設や医療機関等を巡る市街地循環バスを実証運行します。		
令和4年度取組結果及び成果・課題等	令和4年11月から令和5年1月まで、市街地循環バスの実証運行を実施した結果、本格運行をめざし、検討を行うこととなりました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		14,718	14,717
令和4年度取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	市街地循環バスの本格運行に向けて、バス事業者とともに検討を行います。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	市街地循環バスの本格運行により、持続可能なバス路線網を再構築することにより、利用者の利便性の向上が期待できます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
68	05 まちの快適・うるおい空間づくり	03 交通環境の充実	33 交通体系の充実
事業名		担当部課	進捗状況
道路ストック修繕事業		都市整備部 土木課	○
事業概要	道路ストック定期点検事業による点検結果を踏まえ、舗装、道路法面、道路照明、大型標識等の修繕を実施します。		
令和4年度 実施計画	舗装構造調査（FWD調査）による点検結果を踏まえ、修繕工事を行います。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	舗装修繕計画に基づき、2路線（L＝650m）の舗装修繕工事を実施し、舗装の長寿命化を図りました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
20,000		46,600	61,661
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	道路舗装維持修繕計画に基づき、計画的に点検・修繕工事等を実施し、健全な状態の維持に努めます。また、道路擁壁調査設計を基に実施設計を行い、早期の修繕に取り組みます。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	道路ストックに必要な調査・点検、修繕工事等を実施することにより、安心して安全な道路環境を維持することができます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
69	05 まちの快適・うるおい空間づくり	03 交通環境の充実	33 交通体系の充実
事業名		担当部課	進捗状況
新火葬場周辺市道整備事業		都市整備部 土木課 管理用地課	○
事業概要	火葬場周辺の市道は林地に囲まれた狭隘な道路であり、歩行者と車両の円滑な通行に支障があることから、新火葬場の整備に合わせて周辺市道の拡幅及び新設整備を行い、通行の安全性の確保と周辺地区及び幹線道路等への交通アクセスの向上を図ります。		
令和4年度実施計画	物件調査、用地測量、不動産鑑定、用地取得、物件補償及び道路改良工事（L＝94m）を実施します。		
令和4年度取組結果及び成果・課題等	用地測量、不動産鑑定、物件調査、用地取得及び道路改良工事（L＝149m）を実施しました。また、予算を繰り越して、道路改良工事（L＝105m）を実施します。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
134,516		92,248	215,466
令和4年度取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	用地取得交渉に外部委託を用いるなど、用地取得のより一層の進捗を図り、拡幅工事を計画的に実施します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	歩行者や通行車両の安全性の確保と周辺地区及び幹線道路等への交通アクセスが向上します。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
70	05 まちの快適・うるおい空間づくり	03 交通環境の充実	33 交通体系の充実
事業名		担当部課	進捗状況
江川総合運動場周辺市道整備事業		都市整備部 土木課 管理用地課	○
事業概要	江川総合運動場整備に伴い、周辺の市道が狭隘であり中野畑沢線から運動場までのアクセスに支障が予想されるため、総合運動場の供用までに周辺市道の整備を行い、歩行者の安全と車両の円滑な通行を図ります。		
令和4年度実施計画	用地測量、不動産鑑定、用地取得及び道路改良工事(L=263m)を実施します。		
令和4年度取組結果及び成果・課題等	用地測量、不動産鑑定、物件調査、用地交涉及び道路改良工事(L=409m)を実施しました。		
繰越額(千円)		現年予算額(千円)	決算見込額(千円)
24,044		35,664	51,075
令和4年度取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	用地取得交渉を進め、用地取得の推進します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	通行車両の安全性の確保と周辺地区及び幹線道路等への交通アクセスが向上します。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
71	05 まちの快適・うるおい空間づくり	03 交通環境の充実	33 交通体系の充実
事業名		担当部課	進捗状況
駅前庁舎関連市道整備事業		都市整備部 土木課	△
事業概要	市道207号線における無電柱化及び歩道を整備し、歩行者の安全と車両の円滑な通行を図るため、富士見通りと同時期に整備を行い、一体的な景観形成により、木更津駅みなと口周辺の集客や回遊性の向上を図ります。		
令和4年度実施計画	道路整備に向けて、測量、道路及び無電柱化の詳細設計を実施します。		
令和4年度取組結果及び成果・課題等	道路整備に向けて、現況測量を実施しました。また、予算を繰り越して、道路詳細設計と無電柱化実施設計を実施します。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		10,683	10,683
令和4年度取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	設計業務を実施し、計画どおりの事業の進捗を図ります。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	歩行者の安全と車両の円滑な通行を図ります。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
72	05 まちの快適・うるおい空間づくり	03 交通環境の充実	33 交通体系の充実
事業名		担当部課	進捗状況
市道6431号線道路改良事業		都市整備部 土木課	○
事業概要	笹子地区の幹線道路である本路線は、道路幅員が狭隘で一般車両のすれ違いが困難な場所が多いことから、道路幅員を広げることによって、歩行者の安全と車両の円滑な通行を図ります。		
令和4年度 実施計画	道路幅員を拡幅する道路改良工事（L＝106m）を実施します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	道路幅員を拡幅する道路改良工事（L＝107m）を実施し、事業が完了しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
59,748		2,800	62,548
令和4年度 取組結果を踏ま えた第3次基本 計画へと継続す る今後の取組に ついて	【令和4年度に事業完了】		
施策推進に対す る効果や今後期 待できること	通行車両の安全性の確保と周辺地区及び幹線道路等への交通アクセスが向上します。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
73	05 まちの快適・うるおい空間づくり	03 交通環境の充実	33 交通体系の充実
事業名		担当部課	進捗状況
橋りょう長寿命化修繕事業		都市整備部 土木課	○
事業概要	橋梁の損傷が大きくなる前に適切な対策を講じることにより、補修費を抑えて健全な状態を維持していくことを目的として策定した橋梁長寿命化計画に基づき、計画的に修繕工事等を実施します。		
令和4年度 実施計画	橋梁の修繕実施設計及び修繕工事を行います。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	1橋（桜井）の詳細設計、3橋（中野、長須賀、矢那）の橋梁修繕工事を実施しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		76,280	73,173
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	橋梁長寿命化計画に基づき、計画的に点検・修繕工事等を実施することにより、健全な状態の維持に努めます。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	定期点検を実施することにより、損傷箇所や状況について経過を把握でき、健全度評価の低い橋梁を計画的に修繕することにより、安心して安全な道路環境を維持することができます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
74	05 まちの快適・うるおい空間づくり	03 交通環境の充実	33 交通体系の充実
事業名		担当部課	進捗状況
中野畑沢線整備事業（県営事業）		都市整備部 土木課	○
事業概要	中野畑沢線中野工区の整備は、アクアライン着岸地周辺地区の道路網強化を図り、地元生活道路の渋滞緩和につながる事業です。本工区は、千葉県による事業として平成29年度に国の事業認可を得て事業着手しており、早期完成を促進するため、千葉県の行う街路事業について事業費の一部を負担します。		
令和4年度 実施計画	千葉県事業の事業費の一部を負担します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	事業費の一部負担及び土地所有者への用地交渉を実施しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
6,810		41,974	36,122
令和4年度 取組結果を踏ま えた第3次基本 計画へと継続す る今後の取組に ついて	事業費の一部負担を行いつつ、千葉県とともに土地所有者に対する用地交渉を行います。		
施策推進に対す る効果や今後期 待できること	通行車両の安全性の確保と周辺地区及び幹線道路等への交通アクセスが向上します。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
75	05 まちの快適・うるおい空間づくり	03 交通環境の充実	33 交通体系の充実
事業名		担当部課	進捗状況
中野畑沢線整備事業（桜井工区）		都市整備部 土木課	○
事業概要	本路線は、金田地区から中心市街地を通り畑沢地区まで木更津市を南北に縦断する重要な幹線道路として整備促進が図られております。本工区については、未だ未整備のため、その機能を十分に発揮することができないことから整備を進め、国道16号に接道することにより、交通アクセスの向上及び経済の活性化に大きく寄与します。		
令和4年度 実施計画	不動産鑑定及び用地取得を実施します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	不動産鑑定及び用地取得（5,861.8㎡）を実施しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
2,430		31,615	34,044
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	用地取得交渉を進め、用地取得を推進します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	通行車両の安全性の確保と周辺地区及び幹線道路等への交通アクセスが向上します。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
76	05 まちの快適・うるおい空間づくり	03 交通環境の充実	33 交通体系の充実
事業名		担当部課	進捗状況
下郡大稲線整備事業		都市整備部 土木課	○
事業概要	当地域は、圏央道や国道410号バイパスの開通に伴い地区内の通過交通が増加しており、また、平成29年10月に開業した「道の駅 木更津 うまくたの里」を核とした周辺地域の振興を図るためにアクセス機能の向上が求められています。本路線の新設整備により交通安全と交通アクセスの向上を図るとともに、地域振興に寄与します。		
令和4年度 実施計画	橋梁詳細設計及びボーリング調査を実施します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	橋梁詳細設計及びボーリング調査を実施しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		27,721	27,720
令和4年度 取組結果を踏ま えた第3次基本 計画へと継続す る今後の取組に ついて	設計業務を実施し、計画どおり事業の進捗を図ります。		
施策推進に対す る効果や今後期 待できること	通行車両の安全性の確保と周辺地区及び幹線道路等への交通アクセスが向上します。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
77	05 まちの快適・うるおい空間づくり	03 交通環境の充実	34 港湾機能の充実
事業名		担当部課	進捗状況
木更津港湾整備事業県負担金		経済部 産業振興課	○
事業概要	千葉県が木更津港港湾計画により実施する木更津港整備について、地方財政法第27条に基づいて事業費の一部を支出します。		
令和4年度 実施計画	内港地区の栈橋、係留施設等の整備と共に南部地区の2号橋改修工事に要する事業費の一部を支出します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	内港地区の栈橋、取付護岸等の整備工事、岸壁の補修工事、富士見大橋の耐震診断等を実施しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
11,040		35,538	43,983
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	県と協議の上、港湾整備に資する事業費の一部を負担します。事業費の負担にあたっては、県と調整し効果的に執行します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	防災対策やインフラの長寿命化を進めるとともに、内港地区における海辺の賑わい空間づくりや、南部地区の物流機能強化、大型クルーズ船の受入環境の充実を図ります。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
78	05 まちの快適・うるおい空間づくり	04 生活環境の充実	36 下水道等の整備
事業名		担当部課	進捗状況
岩根地区排水路整備事業		都市整備部 土木課	△
事業概要	近年の想定外の降雨により、道路冠水が発生している地域の雨水管渠を整備することにより、周辺地域の良好な環境を確保し、豪雨等の災害時にも排水流下能力を高めることで浸水被害の防止を図るものです。		
令和4年度 実施計画	排水管渠布設工事(L=150m)を実施します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	排水管渠の整備(L=42.0m)を実施しました。また、予算を繰り越して排水管渠の整備(L=88.0m)を実施します。		
繰越額(千円)		現年予算額(千円)	決算見込額(千円)
9,900		20,626	30,526
令和4年度 取組結果を踏ま えた第3次基本 計画へと継続す る今後の取組に ついて	早期発注することにより、遅延のないよう事業を進めます。		
施策推進に対す る効果や今後期 待できること	周辺地域の良好な環境を確保するとともに、浸水被害の防止を図ります。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
79	05 まちの快適・うるおい空間づくり	04 生活環境の充実	37 資源循環の推進
事業名		担当部課	進捗状況
第2期君津地域広域廃棄物処理事業		環境部 資源循環推進課	○
事業概要	廃棄物の処理及び清掃に関する法律により、市町村は区域内の一般廃棄物の処理について責任を負っています。現在は君津地域4市が株式会社かずさクリーンシステムに委託し、廃棄物の溶融処理を行っていますが、当該施設の操業が令和8年度までとなっていることから、安房地域とも連携し、6市1町による令和9年度を始期とする次期施設の整備を行います。		
令和4年度実施計画	S P C（特別目的会社）主体のもと、建設候補地の環境影響評価を実施します。 また、各自治体が総会招集請求権など各種請求権を有することができる3%を最低限それぞれ保有することを前提として、35%を7自治体で出資します。 加えて、優先交渉権者から提出された提案書類において、現事業と同様に次期事業についても優先交渉権者のグループ会社から排出される事業系ごみを受入、処理することにより、処理委託単価の低減が図れる内容の提案が示されたことから、受入を前提に検討を行います。		
令和4年度取組結果及び成果・課題等	S P C主体のもと、千葉県環境影響評価条例に基づき、環境影響評価書に係る手続きを完了しました。 また、令和3年4月に君津地域4市と安房地域2市1町が連携した広域廃棄物処理事業協議会を富津市へ移設し、負担割合協定書に基づき算出された負担金を富津市に支払いました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		3,507	2,708
令和4年度取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	S P C主体のもと、施設の設置や建設に関する各種許認可手続き等を進めます。 また、広域廃棄物処理事業協議会を構成する6市1町として、要求水準書、事業者提案等に従って事業が行われているかのモニタリングを実施します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	現在は、株式会社かずさクリーンシステムに委託し廃棄物の溶融処理を行っていますが、当該施設の操業が令和8年度までとなっていることから、令和9年度以降のごみ処理施設を新たに設けることで、生活衛生が保たれます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
80	05 まちの快適・うるおい空間づくり	04 生活環境の充実	38 生活衛生の向上
事業名		担当部課	進捗状況
合併処理浄化槽設置事業補助金		環境部 資源循環推進課	○
事業概要	公共用水域の汚濁の原因となっている生活雑排水を適正に処理するため、合併処理浄化槽を設置する者に対し設置費用の一部を補助することにより、合併処理浄化槽の普及・啓発を図ります。		
令和4年度 実施計画	循環型社会形成推進交付金事業実施計画に基づき、市内で合併処理浄化槽を設置した者に対し、補助金を交付します。 また、単独浄化槽・汲取便槽からの転換をする者に対しては転換補助を加算して交付します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	新規設置24基、単独転換2基、汲取転換1基で合計27基の申請があり、合併処理浄化槽の設置者に対し補助金を交付しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		16,472	12,988
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	国は単独処理浄化槽からの転換に力を入れている中、本市での単独転換及び汲取転換の申請数が伸びないことから、補助金制度の周知体制をより一層強化し、単独浄化槽・汲取便槽数の低減を図ります。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	合併処理浄化槽の設置・転換を推進することにより、公共用水域の汚濁の原因となっている生活雑排水が適正に処理され、河川等への水質汚濁による環境負荷が軽減されることから、自然環境・生活環境の保全につながります。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
81	05 まちの快適・うるおい空間づくり	04 生活環境の充実	38 生活衛生の向上
事業名		担当部課	進捗状況
新火葬場整備事業		環境部 生活衛生課	○
事業概要	老朽化した火葬場を更新するため、君津地域4市が共同利用できる広域的連携施設として、令和4年12月の供用開始に向けた新火葬場の施設整備をPFI事業によって進めます。		
令和4年度実施計画	新火葬場「きみさらず聖苑」の供用開始に向けて、施設整備及びモニタリングを進めます。		
令和4年度取組結果及び成果・課題等	施設整備については、要求水準を確保しつつ建設工事を進め、令和4年12月に供用開始しました。 環境緑地整備については、旧火葬場のダイオキシン量が想定よりも多く、除去作業の日数が増加したことから、完了予定を令和5年6月末から同年9月末へと変更しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		2,763,275	2,763,274
令和4年度取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	令和5年9月末に完了予定の環境緑地整備に向け、令和元年度から実施している設計・建設段階におけるモニタリング業務を引き続き進めます。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	火葬場を更新し、安定した火葬業務に対応することで、生活衛生の向上を図ります。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
82	05 まちの快適・うるおい空間づくり	05 自然環境の保護・環境の保全	40 環境の保全
事業名		担当部課	進捗状況
省エネルギー設備等導入促進事業		環境部 環境政策課	○
事業概要	地球温暖化の防止並びに家庭におけるエネルギーの安定確保及びエネルギー利用の効率化・最適化を図るため、住宅用設備等の導入に対し助成を行います。この事業を実施することにより、各家庭における住宅用省エネルギー設備の設置や、電気自動車、一般住宅用充放電設備の導入が促進され、省エネルギー対策の推進や低炭素社会の実現に寄与することが期待されます。		
令和4年度実施計画	家庭における省エネルギー設備等の導入を促進するため、当該設備を設置する家庭等に対して、設置費用の一部を補助します。		
令和4年度取組結果及び成果・課題等	住宅用省エネルギー設備等を設置した市民に対して、合計156件の補助金を交付し、家庭におけるエネルギー利用の効率化・最適化を図りました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		12,990	11,939
令和4年度取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	市内の家庭における住宅用設備等の需要が高まっているため、当該設備を設置する家庭等に対し、設置費用の一部を補助します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	各家庭における住宅用省エネルギー設備の設置が促進され、省エネルギー対策の推進に寄与することが期待されます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
83	06 構想の実現に向けて	01 市民参加の推進・情報発信力の強化	42 魅力発信力の強化
事業名		担当部課	進捗状況
シティプロモーションサポート事業		市長公室 シティプロモーション課	○
事業概要	効果的・戦略的なプロモーションを行うにあたり、外部の専門家等から広報（情報発信）について全庁を包括的にサポートしてもらう体制を構築し、職員のスキルアップをめざしながら市全体の情報発信力の強化を図ります。		
令和4年度 実施計画	公募型プロポーザルにより事業者を選定し、全庁的なコンサルティングを実施した上で、本市のめざすべき情報発信体制や方法における提案書を作成します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	定例記者会見やプレスリリースでは、外部の専門家からの添削を受けた資料を発信し、より伝わりやすい内容で発信することができ、職員のスキルアップと情報発信力の強化につながりました。 今後は、市民や民間企業等との連携による情報拡散の仕組みづくりや、発信後の効果測定により、本市全体が一丸となって、より効果的・戦略的な情報発信をしていく必要があります。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		3,509	3,509
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	情報発信に精通した民間事業者のサポートやコンサルティングを受けながら、市全体の情報発信力の強化を図り、効果的・戦略的な情報発信を行います。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	本市の持つ様々な魅力を効果的・戦略的に発信することができ、認知度の向上やイメージアップに寄与します。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
84	06 構想の実現に向けて	01 市民参加の推進・情報発信力の強化	43 移住・定住の推進
事業名		担当部課	進捗状況
結婚新生活支援事業		市民部 市民課	○
事業概要	結婚に伴う経済的負担を軽減するため、新規に結婚した世帯を対象に新生活を経済的に支援し、もって地域における少子化対策の推進や移住定住の促進に資することを目的に、結婚に伴う新生活に係る住居費や引越しの費用の一部に対し、補助金を交付します。		
令和4年度 実施計画	要件に該当する申請のあった世帯に対して、1世帯当たり30万円を上限に補助金を交付します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	8月から申請受付を開始し、19世帯の新婚に対し補助金を交付しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		5,470	5,470
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	要件に該当する申請のあった世帯に対し補助を行います。 また、チラシを作成し、市役所窓口やアウトレット、海ほたる等において配布を行うなど、事業の周知を強化します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	地域における少子化対策の推進や移住・定住の促進が期待できます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
85	06 構想の実現に向けて	02 協働の推進	44 オーガニックなまちづくりの推進
事業名		担当部課	進捗状況
オーガニックシティ推進事業		企画部 オーガニックシティ推進課	○
事業概要	本市を持続可能なまちとして次世代へ継承するため、関係団体・企業等の参画のもと組織した「オーガニックシティプロジェクト推進協議会」において、「オーガニックなまちづくり」の普及・啓発を行います。 また、オーガニックシティとしての魅力を効果的に発信することで、市民に向けてはオーガニックなまちづくりへの意識の醸成・地域への愛着度向上を図り、市外に向けてはオーガニックシティの認知度向上や移住・交流の促進を図ります。		
令和4年度実施計画	「オーガニックシティフェスティバル2022」の開催や「オーガニックライフスタイルEXPO」への出展など、市内外に向けて「オーガニックシティきさらづ」のPRを行うことで、イメージアップ及びブランディングを図ります。 また、オーガニックシティセミナーや出前講座、市内中学校への出前授業の実施、様々な媒体を活用した情報発信、グッズやパンフレットの製作など、オーガニックなまちづくりの認知度・理解度の向上を図ります。 さらに、専門家（アドバイザー）から助言、支援を受けて、市民や企業等に環境を前提とした経済、社会への変革を求める取組や、協働で進めるまちづくりを深化させます。		
令和4年度取組結果及び成果・課題等	オーガニックなまちづくりの認知度・理解度の向上を図るため、出前授業等の対面による普及・啓発に加え、LINEやInstagramなどの各SNS及びHPを活用して、様々な年齢層に向けて情報発信を行いました。 11月3日には「オーガニックシティフェスティバル2022」を開催し、市内外から過去最高となる約2万人が来場しました。 また、オーガニックアクション宣言企業の取組事例のHPへの掲載や、認定証交付式等の開催により、オーガニックなまちづくりに取り組む企業が増加しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		5,800	4,900
令和4年度取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	継続した事業実施により、オーガニックなまちづくりの更なる浸透及び理解度向上に向けて取り組みます。特に、子育て世代をターゲットにしたセミナーや情報発信を継続して実施することで、若年層へのオーガニックなまちづくりの認知度向上を図ります。 また、オーガニックアクション宣言企業が順調に増加していることから、今後は、宣言企業同士の交流や公民連携した事業の構築をめざします。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	「オーガニックシティきさらづ」としての魅力を市内外に広くPRすることで、木更津オーガニックブランドの確立や移住・定住人口の増加への寄与ができます。また、行政のみならず、多様な主体がオーガニックなまちづくりに取り組むことで、持続可能なまちとして機能していくことが期待できます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
86	06 構想の実現に向けて	03 質の高い行財政運営の推進	46 質の高い行財政運営の推進
事業名		担当部課	進捗状況
庁舎整備事業		資産管理部 庁舎準備室	△
事業概要	防災拠点としての機能確保や質の高い市民サービス提供のため、新庁舎の整備を推進します。		
令和4年度 実施計画	令和4年12月に事業化決定を行うため、各事業候補者と用地利用に係る諸契約や賃借料等の費用についての協議を行います。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	建設資材の高騰及び納期の遅延により、事業候補者との詳細協議の結果、庁舎の業務開始時期を令和7年4月から令和8年4月に変更しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		3,597	3,597
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	令和5年6月に基本契約を締結するため、各事業候補者と賃借料等の費用や用地利用に係る諸契約についての協議を行います。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	市民に親しまれるとともに、官民連携による未来を見据えたフレキシブルな庁舎の整備を進めることで、社会経済情勢や市民ニーズの変化に的確に対応する行政運営を推進します。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
87	06 構想の実現に向けて	03 質の高い行財政運営の推進	46 質の高い行財政運営の推進
事業名		担当部課	進捗状況
まちづくり支援事業		企画部 地域政策室	○
事業概要	防衛省が実施するまちづくり支援事業を活用し、中心市街地及び基地周辺地区に多様な都市機能（公共施設、文化・芸術施設や商業施設）を集約したコンパクトなまちづくりを行うため、採択要件となっている事業計画を作成します。		
令和4年度 実施計画	防衛省の補助事業である「まちづくり構想策定支援事業」を活用して策定支援業務委託を実施し、まちづくり基本構想及び基本計画を策定します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	まちづくり構想策定支援事業を活用し、まちづくり基本構想・基本計画策定支援業務委託を実施し、木更津飛行場周辺まちづくり基本構想及び基本計画を策定しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		23,980	23,980
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	吾妻公園におけるまちづくり実施計画を策定するため、まちづくり構想策定支援事業を活用し、策定支援業務委託を実施します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	中規模ホール等の公共施設整備にあたり、防衛省による「まちづくり支援事業」の採択に向けた取組を進めることで、限られた予算の中で将来の財政負担に配慮した、持続可能な行財政運営を推進します。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
88	06 構想の実現に向けて	03 質の高い行財政運営の推進	46 質の高い行財政運営の推進
事業名		担当部課	進捗状況
庁舎建設基金積立金		資産管理部 庁舎準備室	○
事業概要	新庁舎建設に備え、庁舎建設基金の計画的な積立を行います。		
令和4年度 実施計画	基金利子の積立を行います。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	令和3年度に引き続き令和4年度の積立は、財政状況を考慮し、定期預金の運用益のみとなっています。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		1,562	1,561
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	令和5年度は、庁舎建設基金条例を廃止し、新たに庁舎整備基金条例を制定します。これに伴い、「庁舎建設基金」から「庁舎整備基金」へ全額積立します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	建設ではなく民間施設の一部を賃借する庁舎整備を進めることが可能となり、社会情勢の変化に柔軟に対応することができます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
89	06 構想の実現に向けて	03 質の高い行財政運営の推進	46 質の高い行財政運営の推進
事業名		担当部課	進捗状況
公共施設耐震診断事業		資産管理部 営繕課	○
事業概要	建築物の耐震改修の促進に関する法律が平成25年11月に一部改正され、建築物の耐震診断努力規定が規模の小さな住宅や小規模建築物など全ての建築物に対象が広がっています。このことから、耐震性能の有無を確認していない小規模公共建築物のうち、比較的人が滞留する公共建築物を対象として、耐震診断を実施します。 なお、耐震診断の結果、耐震性能が基準を下回る公共建築物は速やかに対応します。		
令和4年度 実施計画	大和町集会場と稲荷森集会場の耐震診断を実施します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	大和町集会場と稲荷森集会場の耐震診断を実施し、耐震性能が基準を下回っていることを確認しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		3,850	3,850
令和4年度 取組結果を踏ま えた第3次基本 計画へと継続す る今後の取組に ついて	耐震診断の結果、耐震性能が基準を下回る施設については、速やかに対応方針を検討し、適正な維持管理を図る必要があります。		
施策推進に対す る効果や今後期 待できること	耐震性能を把握し、速やかに対応することで、適正な施設の管理ができます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
90	06 構想の実現に向けて	03 質の高い行財政運営の推進	46 質の高い行財政運営の推進
事業名		担当部課	進捗状況
公共施設解体事業		資産管理部 財産活用課	○
事業概要	中学校、保育園、公民館など行政目的を終える公共建築物（普通財産）について、老朽化（耐震性能不足含む）が著しいことから解体を実施します。解体により、日常の建物の点検・維持管理経費等を削減できるほか、地震や台風など自然災害時に倒壊、建築部材の飛散などによる第三者被害を未然に防止し、周辺環境の安全確保を図ります。		
令和4年度実施計画	旧市営住宅祇園団地の特に老朽化が著しい建物4棟について、地域の安全性を確保するため解体を実施します。また、耐震性能が不足している旧中央公民館の解体工事設計業務委託の実施及び解体工事に着手します。		
令和4年度取組結果及び成果・課題等	旧市営住宅祇園団地の建物4棟の解体工事を実施しました。また、旧中央公民館の解体工事設計業務委託を実施しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
32,940		14,712	47,652
令和4年度取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	旧中央公民館の解体工事は令和5年度に実施します。 今後も、行政目的を終えた公共建築物及び老朽化（耐震性能不足含む）が著しい建築物の早期解体を実施します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	耐震性の低い建物を解体することで、建物の点検・維持管理経費等を削減でき、地震や台風などの自然災害時に倒壊、建築部材の飛散などによる第三者被害を防ぐことができます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
91	06 構想の実現に向けて	03 質の高い行財政運営の推進	46 質の高い行財政運営の推進
事業名		担当部課	進捗状況
土地開発公社経営健全化に伴う土地購入		資産管理部 財産活用課	○
事業概要	土地開発公社の経営健全化を図るため、第5次経営健全化計画に基づき、土地開発公社で所有している公共事業代替地を普通財産として取得します。		
令和4年度実施計画	公共事業代替地（江川207番2 外5筆）を普通財産として取得します。		
令和4年度取組結果及び成果・課題等	第5次土地開発公社経営健全化計画に基づき、令和4年4月に公共事業代替地（江川207番2）の買戻しを実施し、土地開発公社の経営健全化を図りました。 また、令和4年度をもって第5次計画が満了することに伴い、引き続き経営健全化を図るため、令和5年3月に第6次計画を策定しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		200,000	199,998
令和4年度取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	第6次土地開発公社経営健全化計画に基づき、公共事業代替地等の買戻しを行うことにより、土地開発公社保有土地数の減少及び簿価総額の減額を図るとともに、公社の経営健全化を図っていきます。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	第5次土地開発公社経営健全化計画に基づいた買戻しを行うことにより、公社保有土地数の減少を図ることができました。 また、公社保有土地数が減少したことにより、簿価総額の減額をはじめ、借入金に係る利息の削減を図る効果を上げることができました。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
92	06 構想の実現に向けて	03 質の高い行財政運営の推進	46 質の高い行財政運営の推進
事業名		担当部課	進捗状況
P C B 廃棄物処理事業		資産管理部 財産活用課	○
事業概要	本市で保管しているP C B 廃棄物について、生活環境保全のため、政令で定められている処理期限までに適正に処理します。		
令和4年度 実施計画	クリーンセンターで保管しているP C B 廃棄物の処分を実施します。		
令和4年度 取組結果及び 成果・課題等	令和3～4年度までの2か年度で処分を計画していた高濃度P C B 廃棄物（安定器）については、全て処分が完了しました。 未処理分の低濃度P C B 廃棄物については、令和5年度に処分を実施します。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		37,994	37,514
令和4年度 取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	政令で定められた処理期限である令和8年度までに、本市が保管する低濃度P C B 廃棄物の処理完了をめざします。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	政令で定められた期限までの廃棄物処理が可能となります。また、人体に有害なP C B 廃棄物を市有施設で保管する必要がなくなり、かつ長年保管場所として使用していた機械室等を別の用途で活用することも可能となります。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
93	06 構想の実現に向けて	05 ICT活用の推進	48 ICT活用の推進
事業名		担当部課	進捗状況
ICT等導入事業		市長公室 経営改革課	○
事業概要	限られた予算や職員により行政サービスの質を維持しつつ増大する業務に対応していくため、ICTの活用により業務の効率化が図れる事業について検討・導入を図るとともに、市民の手続き等を簡素化する取組を進め、A I - O C RやR P Aの活用により、作業の効率化と人的なコスト削減につなげます。 また、国が進めている自治体DX（デジタルトランスフォーメーション）推進を着実に実施していくため、業務委託による支援を受け、木更津市DX推進業務を行います。		
令和4年度実施計画	DX推進計画及び実行計画の施策について、DX推進支援業務委託によるC I O補佐からの助言、支援を受けDX推進を行います。 また、業務量の把握、デジタル化可能な業務選定、業務担い手の最適化、業務改善に向けて、全庁業務の棚卸しを行い、A I - O C RやR P A、行政手続のオンライン化も含めて最適な業務の効率化を検討します。		
令和4年度取組結果及び成果・課題等	DX推進計画及び実行計画の施策について、C I O補佐からの助言、支援を受けた進捗管理を行い、全庁を挙げて行政手続のオンライン化や地域のデジタル化等に取り組みました。 また、各課等の業務量の把握、業務廃止・削減や担い手最適化、デジタル化可能な業務について、全庁業務の棚卸しを行い、A I - O C RやR P Aは市民税課と警防課における2業務で導入し、業務時間の削減に努めました。行政手続のオンライン化では、約50手続の開始に向けたシステム選定、手続選定を行いました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		46,090	46,089
令和4年度取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	DX推進計画に基づき各部等が主体となり、デジタル化に向けた取組を推進するとともに、令和4年度に策定したICT活用ガイドラインの適正な運用を図ります。 また、令和5年度から開始する行政手続きのオンライン申請について、計画的にオンライン申請を拡大できるよう努めるとともに、A I - O C RやR P Aを有効に活用し、作業時間の削減に努めます。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	A I - O C RやR P Aの導入により、業務効率化ができ、職員でなければできない事務に専念することができました。 DX推進により、市役所に来なくても行政手続が可能となる等、時間的制約や地理的制約を受けずに申請することができるようになります。また、データで申請を受けることで職員のデータ入力時間が削減でき、事業の高度化や、市民への対応業務に注力することができます。		

第2次基本計画(事業)進行管理票

資料3

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
94	06 構想の実現に向けて	05 I C T活用の推進	48 I C T活用の推進
事業名		担当部課	進捗状況
デジタルサービス推進事業		福祉部 高齢者福祉課	○
事業概要	本市では、新型コロナウイルス感染症対策として総力を挙げて効果的な施策を加速的に推進し、暮らしの中に「新たな日常」を定着させることで感染症にも強い社会構築をめざしています。加えて、今後見込まれる人口減少と少子高齢化により、様々な環境変化に直面することは避けられない状況にあり、高齢者にやさしい誰もが暮らしやすい社会を実現するため、「新たな日常」において、I C T等の最先端技術を活用させ、異なる分野の連携を行いながら、段階的に拡張を図り、成果を最大限に発揮させていくことをめざします。		
令和4年度実施計画	離れた家族による遠隔見守りや安否確認、市からの情報収集を可能とするアプリケーションを普及させるとともに、デジタル機器を所持しない高齢者世帯にはタブレット機器を貸与します。		
令和4年度取組結果及び成果・課題等	離れた家族による遠隔見守りや安否確認、市からの情報収集を可能とするアプリケーションを普及させるため、デジタル機器を所持しない高齢者世帯にタブレット機器（49台）を貸与しました。		
繰越額（千円）		現年予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		6,372	6,372
令和4年度取組結果を踏まえた第3次基本計画へと継続する今後の取組について	アプリケーションの普及及びタブレット機器の貸与について周知に努め、高齢者をはじめとした市民がデジタルサービスを活用できる社会の構築をめざします。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	I C Tの利活用により、高齢者等が地域において、生き生きと安心して暮らし続けることができるような環境づくりや安心・安全な地域づくりに寄与します。		